

# 平成 23 年 研究業績

---

[Research and Social Work in 2011]

# 研 究 業 績

## ■ 河 田 恵 昭

著書、学術論文等の名称	単著・共著 ・分担執筆	発行の年月	発行所	雑誌等の名称、「単著」は最初と最後の頁、「共著」「分担執筆」は編著者・共著者名、担当部分の頁、査読有の場合はその旨
(著書) 池上彰の学べるニュース⑤ 大震災のなかで	分担執筆 分担執筆	2011年 5月11日 2011年 6月21日	海竜社 岩波書店	東日本大震災, 13-48頁 危険社会から安全・安心社会へ(岩波新書), 246-253頁
放射能, 地震 津波 正しく怖がる100知識	分担執筆	2011年 7月10日	集英社	地震発生, どこで決まる生死の分かれ目ほか, 159-206頁
3・11後ニッポンの論点	分担執筆	2011年 9月30日	朝日新聞社出版	津波はまた来る, 210-213頁
災害対策全書(災害概論)	分担執筆	2011年 5月30日	ぎょうせい	概論, 2-5頁, 2 自然災害 概説, 6-7頁, 明石の歩道橋事故, 206-209頁
災害対策全書(防災・減災)	分担執筆	2011年 5月30日	ぎょうせい	防災・減災投資の効果, 290-291頁, 東日本大震災大震災から何を学ぶか, 294-301頁
(学術論文) Downfall of Tokyo Due to Devasting Compound Disaster 「減災」を可能にする人の知恵	単著 単著	2011年 4月 1日 2011年 5月 1日	Fujipress publications 日本FP協会	Journal of Disaster Research, Vol.6, No. 2, 176-184頁 Journal of Financial Planning, Vol.13, No.136, 6-10頁
いのちを救うこれからの津波観測システムの採用	単著	2011年 5月31日	財団法人 消防科学総合センター	消防科学と情報, No.104 春号, 8頁
日本の連動型巨大地震	単著	2011年 6月 7日	ニュートン	ニュートン, Vo.31, No.6, 90-91頁
東日本大震災における津波残存物の活用	単著	2011年 6月 5日	公益社団法人 全国産業廃棄物連合会	INDUST, No.284 6月号, 24-27頁
減災と国防——災害時の高速道路の重要な役割——	単著	2011年 9月 1日	高速道路調査	高速道路と自動車, Vol.54, No.9, 7-10頁
(その他, 論考・研究資料等) 東日本大震災と津波 「大都会」直下型地震完全シミュレーション 東日本大震災から何を学ぶか	単著 単著 単著	2011年 4月16日 2011年 4月18日 2011年 4月23日	日本医事新報社 プレジデント社 共同通信社	週刊日本医事新報, No. 4538, 16-19頁 プレジデント, 192-194頁 東日本大震災写真集, 特別報道写真集, 73-75頁
最悪の被災シナリオを描けるか	単著	2011年 4月25日	日経BP社	日経コンストラクション, No.518, 56-57頁
東日本大震災から学ぶ危機管理	単著	2011年 5月 1日	神戸っ子出版	月刊神戸っ子, Vol.596, 64-67頁
子供たちが夢と希望持てる古里再生を	単著	2011年 5月10日	財団法人地域活性化センター	地域づくり, 5月号, 2-5頁
被災地復興のグランドデザインはこれだ	単著	2011年 5月14日	東洋経済新聞社	週刊東洋経済, 52-53頁
大震災のリスク(津波編)	単著	2011年 5月14日	ダイヤモンド社	週刊ダイヤモンド, 38-42頁
超巨大地震が首都圏を襲うとき	単著	2011年 5月18日	新潮社	新潮45, 108-115頁
座談会「災害復興から防災・減災に対応する新しいまちづくりへ」	単著	2011年 5月25日	関西大学	Reed(関西大学ニューズレター), No.25, 1-6頁
東日本大震災を教訓に見直すべきこれからの事業継続計画	単著	2011年 6月 1日	商工中金経済研究所	商工ジャーナル, 6月号, 14-17頁
ふるさと再生への提言	単著	2011年 6月 1日	中央文化社	地方議会人, 6月号, 29-32頁
東日本大震災を踏まえたこれからの復興	単著	2011年 6月25日	社団法人 日本道路建設業協会	道路建設, No.727, 9-12頁
東日本大震災について考えたこと～減災に資する試みと復興構想会議～	単著	2011年 6月30日	財団法人 沿岸技術研究センター	CDIT, Vol. 35, 4-7頁
M9南海地震で大阪平野部水没 最悪のシナリオで備えを	単著	2011年 7月11日	共同通信社	Kyodo Weekly, No.28, 6-7頁

社会安全学研究 第2号

関西は大丈夫か ― 最悪のシナリオで備えを―	単著	2011年7月20日	大阪府保険医協会	大阪保険医雑誌, 7月号, 13-16頁
座談会「今後の防災・減災に向けて」	単著	2011年7月10日	全労済協会	緊急提言集 東日本大震災 今後の日本社会の向かうべき道, 94-102頁
論説 津波災害の犠牲者を減らすリスクマネジメント	単著	2011年7月15日	土木学会	土木学会誌7月号
東日本大震災の復旧・復興における関西大学社会安全学部の貢献	単著	2011年8月4日	関西大学教育後援会	葦, No.149, 4-8頁
3・11後の防災と減災①東日本大震災および被災状況の特徴	単著	2011年8月15日	教育公論社	週刊 教育資料, No. 1173, 24-25頁
3・11後の防災と減災②災害を見据えた事前・事後対応のポイント	単著	2011年8月22日	教育公論社	週刊 教育資料, No. 1174, 18-19頁
3・11後の防災と減災③防災教育の見直しと防災訓練・避難訓練の在り方	単著	2011年9月5日	教育公論社	週刊 教育資料, No.1175, 24-25頁
学校教育は東日本大震災から何を学ぶのか	単著	2011年9月11日	教育調査研究所	教育展望, 第57巻, 第8号, 4-11頁
東日本大震災における津波被害 ― この国難の教訓をどのように生かすのか ―	単著	2011年9月20日	建設工業調査会	ベース設計資料, No.150, 18-22頁
最悪のシナリオを想定し安全に生きる教育を	単著	2011年9月1日	産経新聞社出版	チャイム, 4-7頁
災害対応力の強化 ― 市町村の役割	単著	2011年10月1日	市町村アカデミー	アカデミア, Vol.99, 2-5頁
防災から減災意識への転換を	単著	2011年10月1日	ぎょうせい	ガバナンス, No.126, 20-23頁
巻頭言 減災思想～安全に対して想定外はない～	単著	2011年12月10日	土木春秋社	地質と調査, No.130, 1-2頁
地震	単著	2011年12月19日	ダイヤモンド社	週刊ダイヤモンド, 151頁
最大級の海溝型地震	単著	2011年3月12日	朝日新聞社	全国版朝刊
特集記事 識者紙上座談会 東日本大震災	共著	2011年3月13日	毎日新聞社	全国版朝刊
広域複合大震災 「命なくさぬ」最優先	単著	2011年3月13日	朝日新聞社	全国版朝刊
「最悪のシナリオ」で備えを	単著	2011年4月15日	産経新聞社	全国版夕刊
県主導で機能回復を	単著	2011年3月17日	読売新聞社	全国版朝刊
被災地に応じ復興案	単著	2011年4月3日	河北新報	朝刊
連載:随想 46年ぶりの念願達成	単著	2011年1月14日	神戸新聞社	夕刊第一面
連載:随想 災害時の安否確認の軽減	単著	2011年2月1日	神戸新聞社	夕刊第一面
連載:随想 至急, 耐震診断が必要な一部損壊住宅	単著	2011年2月17日	神戸新聞社	夕刊第一面
連載:随想 旅先で災害に遭わないために	単著	2011年3月4日	神戸新聞社	夕刊第一面
連載:随想 津波の脅威	単著	2011年3月14日	神戸新聞社	夕刊第一面
連載:随想 復興のランドデザイン	単著	2011年4月6日	神戸新聞社	夕刊第一面
連載:随想 つぎの南海地震の津波を心配する	単著	2011年4月21日	神戸新聞社	夕刊第一面
ほか多数				
発表・講演の題目	共同・単独	年月日	学会・団体等の名称	大会等の名称, 場所
(国際会議・シンポジウム発表)				
Solutions of The Urban Disaster Risk Reduction	単独	2011年1月13日	DRA (国際防災・人道支援協議会)	国際防災・人道支援フォーラム2011/ 減災シンポジウム (ホテルオークラ神戸)
Characteristics of The Great East Japan Earthquake Disaster and Reconstruction Efforts	単独	2011年7月15日	IDRiM Society	第2回国際会議「International Conference on Integrated Disaster Risk Management:Reframing Disaster and Reflecting」(米国・南カリフォルニア大学)
Outline and Reconstruction Plan of The Great East Japan Earthquake	単独	2011年8月22日	JICA	平成23年度課題別研修・インフラ施設の自然災害に対する抑止・軽減対策及び復旧対策 (JICA 大阪国際センター)
reconstruction and Disaster Reduction After The Great East Japan Earthquake and Tsunami	単独	2011年9月7日	港湾空港技術研究所, 沿岸技術研究センター, 国土交通省	第8回国際沿岸防災ワークショップ (横浜市開港記念館講堂)

研究業績

The Graeat East Japan Earthquake and Tsunami -Fact, Damage and Reconstruction-	単独	2011年9月27日	国土交通省, WMO, UNESCO 他	巨大水災害に関する国際フォーラムー東日本大震災を踏まえてー (国連大学本部)
Towards Reconstruction After The Great East Japan Earthquake and Tsunami	単独	2011年10月31日	Integrated Research on Disaster Risk	The 1st Symposium on IRDR (Integrated Research on Disaster Risk) (中国・北京)
Overview and Reconstruction Plan of The Great East Japan Earthquake and Tsunami	単独	2011年11月21日	日本学術振興会 (JSPS)	第4回日中科学フォーラム (海南金色陽光度假酒店) (中国・海南島)
Earthquake and Tsunami Countermeasures in Japan-A Report from The Technical Committee-	単独	2011年12月16日	内閣府	東日本大震災に関する専門家会合 (第2回) ~巨大津波災害の教訓に学ぶ~ (ヴァンフォーテータヌ汐留)
(招待講演) 「自然災害と危機管理」		2011年1月14日	国土交通大学校	平成22年度専門課程緊急災害対策派遣隊 (TEC-FORCE) 研修 (国土交通大学校)
「予想される巨大地震に備えて」		2011年1月19日	NPO 法人「人・家・街・安全支援機構」	地域防災シンポジウム (予想される巨大地震に備えて) (神戸国際会議場502号室)
「減災の知恵の共有~身近で起きる災害との付き合い方~」		2011年1月19日	神戸市ほか	第4回災害対策セミナー (神戸国際会議場)
首長としてのリスク管理		2011年1月22日	北海道開発局	道東地方首長会議 (釧路地方合同庁舎)
「地域での防災力向上について、学ぶ」		2011年1月23日	四日市防災大学	平成22年度四日市市防災大学防災リーダー養成講座 (四日市市勤労者市民交流センター)
「自治体職員に求められるリスクマネジメント能力」		2011年1月28日	兵庫県自治研修所	関西公務員研修協議会第84回定例会 (ラッセホール5階ハイビスカス)
「住まいの耐震・防災を考える」		2011年1月29日	ブリッドホーム	ブリッドホーム耐震セミナー (町田市文化交流センター)
「いまの河川管理を考える」		2011年2月3日	中国河川技術研修実行委員会・社団法人日本河川協会	広島合同庁舎
「長崎県における自然災害とその対応」		2011年2月10日	阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター	平成22年度災害対策専門研修トップフォーラム in 長崎 (長崎県自治会館)
「スーパー広域災害に対する各組織の災害対応の優先順位」		2011年2月11日	日本集団災害医学会 総会・学術集会	第16回日本集団災害医学会 (大阪国際交流センター)
「水災害から流域市民を守る」		2011年2月20日	国土交通省近畿地方整備局豊岡河川国道事務所	平成22年度防災研修会 (出石文化会館)
「複合災害による首都壊滅」		2011年2月25日	防災科学技術研究所	防災科学技術研究所第7回成果発表会 (東京国際フォーラム B5 ホール)
「今後のめざすべき行動」		2011年3月5日	兵庫県広域防災センター	平成22年度ひょうご防災リーダー講座 (兵庫県広域防災センター・講堂)
「減災の知恵の共有」		2011年3月7日	神戸市灘区役所	神戸市灘区防災講演会 (灘区役所5階健康教育室)
「近年の自然災害に学ぶ」 「津波災害・高潮災害」		2011年3月20日	防災士研修センター	防災士研修講座 (八尾市生涯学習センター)
「巨大複合災害としての東日本大震災」		2011年3月30日	関西大学	関西大学緊急シンポジウム (関西大学高槻ミュージックホール)
「複合災害による首都壊滅の可能性」		2011年4月21日	関西電力(株)	かんかん会 (クラブ関西)
「首都壊滅」		2011年4月22日	産経新聞社	産経新聞フォーラム第2254回例会 (ヒルトン大阪桜山の間)
「複合災害としての東京大水害」		2011年4月24日	日本河川協会	日本河川協会特別講演 (砂防会館)
「想定外事象に備えたトップマネジメントについて」		2011年4月28日	大阪府河川室	第28回寝屋川流域協議会 (大阪府庁新別館4階)
「東日本大震災とこれからの対応」		2011年5月12日	宮内庁	皇太子殿下・同妃殿下 御進講 (東宮御所)
「東日本大震災の復興のあり方」		2011年5月12日	朝日新聞	サンドウィッチ懇談会 (朝日新聞東京本社)

「震災から再生へ～阪神大震災の経験から」	2011年5月19日	日刊建設通信新聞社	東日本大震災復興支援シンポジウム in 大阪（建設交流館グリーンホール）
「東日本大震災の教訓と企業の防災管理——東南海・南海地震への備えとBCP策定——」	2011年5月19日	大阪商工会議所	大商ビジネス講演会（大阪商工会議所7階国際会議ホール）
「大震災に企業はどう備えるか」	2011年5月20日	衆議院議員谷公一事務所	第2回日本再生セミナー（砂防会館別館3階六甲）
「東日本大震災から地震防災を学ぶ」	2011年5月23日	JR西日本	日本鉄道施設協会関西支部（大阪弥生会館）
「複合災害としての東京大水害」	2011年5月24日	日本河川協会	平成23年度定時社員総会（砂防会館別館シェーパッサハザボー）
「大災害から都市・企業を守るから地震・津波・洪水・・・～まったなしの危機管理～」	2011年5月25日	大阪商工会議所	平成23年度定例朝食懇談会（帝国ホテル大阪）
「東日本大震災の教訓——『大阪の都市防災の今後について』」	2011年5月25日	大阪商工会議所	大阪市街地再開発促進協議会5月例会（ドーンセンター）
「企業が取るべき防災・危機管理」	2011年5月30日	大阪商工会議所	大阪商工会議所「中堅・中小企業委員会」（大阪商工会議所）
「災害に強い地域づくり」	2011年6月2日	富山県	富山県婦人防火クラブ連絡協議会総会（サンシップとやま福祉ホール）
「巨大地震から生き残るから東日本大震災から学ぶ～」	2011年6月6日	不動テトラ建設	（株）不動テトラ建設安全協力会（朝日生命ホール）
「東日本大震災の災害対応の課題」	2011年6月8日	内外情勢調査会	内外情勢調査会大阪地区合同講演会（帝国ホテル大阪）
「東日本大震災の特徴と復興課題」	2011年6月9日	読売新聞	第8回読売・大学広報懇話会（東京ドームホテルB1オーロラ）
「東日本大震災復興構想会議のこれまで」	2011年6月12日	朝日新聞社朝日21関西スクエア	東日本大震災シンポジウム・関西から元気を（神戸朝日ホール）
「都市巨大災害論」	2011年6月15日	阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター	平成23年度災害対策専門研修（春期）エキスパートB（人と防災未来センター）
「最新の地震危機情報」「津波のしくみと被害」	2011年6月16日	NTTラーニングシステムズ	防災士育成研修（Learning Square新橋6-ABC号室）
「東日本大震災の津波と復興構想会議」	2011年6月16日	（株）パスコ	SAR技術応用研究会（砂防会館）
「被災地の今後の防災対策について」	2011年6月16日	日本記者クラブ	日本記者クラブ記者会見（日本記者クラブ宴会場）
「奈良県で予想される直下型地震について」	2011年6月17日	奈良県	奈良県住宅・建築物耐震化促進協議会（奈良県中小企業会館4階大会議室）
「東日本大震災の特徴と復興課題」	2011年6月23日	共同通信社	共同通信社きさらぎ会（ヒルトン大阪）
「これからの防災、減災とは～東日本大震災から学ぶ」	2011年6月30日	戸田建設	戸田建設大阪支店災害防止協力会平成23年度安全大会（大阪商工会議所7階国際会議ホール）
「首都機能移転の必要性について」	2011年7月2日	自民党大阪府連	第2回首都機能移転などに関する勉強会（自民党大阪府連会議室）
「東日本大震災から東南海地震への教訓」	2011年7月4日	三重県	三重県防災会議・三重県石油コンビナート防災本部員会議（三重県庁講堂）
「巨大地震災害と津波災害～東日本大震災から学ぶ」	2011年7月6日	ヤマト工業(株)安全協力会	ヤマト工業安全衛生推進大会（ホテル大阪ベイタワー22階青雲の間）
「地域防災力の強化——市町村の役割」	2011年7月7日	市町村アカデミー	市町村アカデミー（市町村アカデミー研修所）
「スーパー広域災害・スーパー都市災害と危機管理」	2011年7月8日	ひょうご震災記念21世紀研究機構 学術交流センター	21世紀文明シンポジウム（ポートピアホテルB1偕楽）
「衛星画像の活用と被害推定」	2011年7月20日	日本経済団体連合会 宇宙開発利用推進委員会	宇宙開発利用推進委員会総会（経団連会館2階経団連ホール）
「関西圏における大地震・津波への対策と諸課題について」	2011年7月21日	財団法人 関西空港調査会	関西空港調査会定例会（大阪キャッスルホテル7階松の間）

研 究 業 績

「企業の危機管理を問う ― 東海・東南海・南海大地震に備えて」	2011年 7月21日	日本経済研究センター	日経センター・大阪昼食会（ホテルニューオータニ大阪地階アイリスの間）
「地域における高齢者リーダーの役割」	2011年 7月22日	三重県老人クラブ連合会	平成23年度三重県老人クラブリーダー中央研修会（三重県男女共同参画センター多目的ホール）
「『東日本大震災復興計画』について」	2011年 7月22日	(株)パスコ	(株)パスコ社員研修（パスコ関西事業部大会議室）
「東日本大震災の教訓と社会インフラ整備」	2011年 7月25日	大阪建設業協会	大阪建設業協会会員向け講演会（大阪建設会館 6階）
「東日本大震災に学ぶ地域防災のあり方」	2011年 7月25日	三菱東京UFJ銀行	地方公共団体フォーラム2011（大阪銀行協会 7階大会議室）
「今後の津波防災対策の基本的考え方について」	2011年 7月26日	内閣府	原子力委員会（中央合同庁舎 4号館 4階 443会議室）
「『高槻における防災・減災』～子どもの命を守るために～」	2011年 7月29日	高槻市教育委員会	平成23年度高槻市夏季教育セミナー（高槻現代劇場大ホール）
「東海、東南海、南海地震に備える～東日本大震災の教訓から～」	2011年 7月29日	日本水道協会関西地方支部	関西ウォーターワークスセッション講演会（彦根ビューホテル）
危機管理＜自治体の危機管理＞	2011年 8月 3日	広島県自治総合研修センター	平成23年度研修（広島県自治総合研修センター）
「東日本大震災の復興への取り組みと教訓」	2011年 8月 4日	りそな総合研究所	りそな銀行平野支店取引先の会（りそな銀行本店地下 2階レセプションホール）
「東日本大震災の復興課題と南海地震への備え」	2011年 8月 4日	関西大学	平成23年度教職員対象研修（関西大学ミューズキャンパス）
「東日本大震災におけるBCPが果たした役割と課題～東海地震、東南海・南海地震で北陸港湾が果たすべき役割～」	2011年 8月 5日	北陸経済連合会	北陸港湾の利便性拡大にむけての勉強会（ITビジネスプラザ武蔵交流会）
「春日井市民にとって役立つ危機管理を学ぶ」	2011年 8月 8日	春日井市役所	平成23年度春日井安全アカデミー（春日井市役所）
「災害時における大阪府の役割」	2011年 8月11日	自由民主党大阪府議会議員団	自由民主党政務調査会【自由民主党大阪府議会議員団控室】
「東日本大震災の被害状況と今後の復興に向けて～愛知県における自然災害とその対応」	2011年 8月12日	愛知県	トップフォーラム in 愛知（愛知県自治研修所）
「減災と復興まちづくり」	2011年 8月17日	神奈川県藤沢市計画建築部	平成23年度神奈川県特定行政庁建築審査会連絡会（グランドホテル湘南）
行政に求められるべき災害対策について	2011年 8月18日	大阪府議会災害対策調査特別委員会	議会委員会調査（大阪府庁）
「大阪府における災害対策の視点」	2011年 8月18日	大阪府議会総務常任委員協議会	議会委員会調査（大阪府庁）
「国難時代に備える」	2011年 8月19日	全国若手市議会議員の会	平成23年度全国若手市議会議員の会総会（文京区役所26階スカイホール）
「防災ならびに企業のリスクヘッジについて」	2011年 8月23日	パソナ	第4回「人事は今、何をすべきか」（ヒルトン大阪）
「津波災害 ― 減災社会を築く」	2011年 8月25日	総務省消防庁 消防大学校	自主防災組織育成コース（第7回）学生に対する講義（消防大学校）
「東日本大震災からの復興」	2011年 8月28日	桜井市観光協会	桜井市夏季大学（第50回）（桜井市大神神社大札記念館）
「災害に強い都市づくり」	2011年 8月29日	地域問題研究所	地域問題研究所シンポジウム（KKRホテル名古屋）
「自治体の危機管理」	2011年 8月30・31日	福岡県職員研修所	平成23年度福岡県職員研修トップセミナー（福岡県庁講堂）
「東日本大震災からの復興過程」	2011年 9月 1日	日本免震構造協会	第14回免震フォーラム（工学院大学新宿キャンパス）
「減災と復興事業の推進」	2011年 9月 1日	共同通信社	共同・加盟支社長連絡会（共同通信社本社）
「巨大災害 東日本大震災と阪神・淡路大震災～地元被災者を守れ！関西大学社会安全学部の挑戦」	2011年 9月 4日	高槻視賢人会	高槻視賢人会特別講演会（たかつき京都ホテル）

「災害のおそろしさ」	2011年9月6日	神戸市	平成23年度「こうべまちづくり学校」専修講座Bコース（こうべまちづくり会館2階ホール）
「企業防災～危機管理の視点から～」	2011年9月7日	大阪倶楽部	大阪倶楽部午餐会（大阪倶楽部）
「東日本大震災の教訓を次の東南海・南海地震に生かす」	2011年9月7日	地震防災研究会	地震防災研究会（シティプラザ大阪）
「東日本大震災の教訓を医療と福祉に活かす」	2011年9月19日	兵庫県医師会	兵庫県の医療と福祉を守る会設立記念フォーラム（神戸文化ホール中ホール）
「東日本大震災の復興への取り組みと教訓」	2011年9月22日	りそな市岡会	りそな市岡会（ホテル大阪ベイトワー）
「東日本大震災から見る『津波減災社会』構築の必要性」	2011年9月28日	大阪市都市型産業振興センター	都市防災・セキュリティ展（大阪産業創造館）
「社会安全学部の挑戦」	2011年10月2日	関西大学	関西大学教育後援会（関西大学100周年記念会館ホール）
「これからの地域防災力について」	2011年10月5日	全国市町村国際文化研修所	平成23年度政策実務系研修「シニアマネジャー研修（課長級～部長級）（全国市町村国際文化研修所）
「東海、東南海、南海地震と津波対策について」	2011年10月6日	東牟婁郡町村議会議長会	東牟婁郡町村議会議長会講演会（勝浦ホテル浦島）
「東日本大震災の幾つかの教訓」	2011年10月6日	世界銀行	東日本大震災に関する日本—世界銀行共同プログラム（テレビ会議）
「自然災害に対する心構えと備え」	2011年10月7日	池田泉州銀行	自然総研セミナー（お桶田泉州銀行池田営業部5階講堂）
「地域社会における減災対策」	2011年10月8日	兵庫県広域防災センター	平成23年度ひょうご防災リーダー講座（兵庫県広域防災センター講堂）
「超巨大海溝型地震・津波対策の再考」	2011年10月9日	日本地球惑星科学連合	東日本大震災シンポジウム—地球人間圏学の視点—（関西大学100周年記念会館ホール）
「危機対応組織論」	2011年10月12日	人と防災未来センター	災害対策専門研修（人と防災未来センター）
「災害時の保育所の危機管理」	2011年10月13日	富山県民間保育連盟	富山県民間保育連盟管理研修会（富山市民共生センター・サンフォルテ）
「自然災害と危機管理～巨大地震から学ぶ～」	2011年10月14日	中央労働災害防止協会	全国産業安全衛生大会（東京国際フォーラムB7）
「東日本大震災の教訓を次の南海地震に生かす」	2011年10月16日	関西大学校友会	平成23年度関西大学校友会総会（関西大学第2学舎4号館BIGホール）
「東日本大震災からの復興—新しい復興事業の背景—」	2011年10月19日	関西大学法科大学院	日中韓シンポジウム「自然災害と法」（関西大学第1学舎）
「将来、大都市に待ち受ける震災は」	2011年10月18日	リアルタイム地震情報利用協議会	地震防災シンポジウム『東日本大震災—私たちの失敗』（日本財団ビル大会議室）
「次の国難となる災害—首都直下地震と東海・東南海・南海地震」	2011年10月19日	住友グループ白水会	白水会有識者講演会（大阪住友ビル12階特別室）
「世界の都市災害」	2011年10月20日	都市計画協会	都市計画協会全国大会（ロイトン札幌）
「都市巨大災害論」	2011年10月21日	人と防災未来センター	災害対策専門研修（人と防災未来センター）
「災害発生のしくみを学ぶ 危機管理の手法を身につける」	2011年10月23日	奈良県	平成23年度奈良県自主防犯・防災リーダー研修（奈良県社会福祉総合センター）
「復興構想会議、中央防災会議東日本大震災検証専門委員会の活動について」	2011年10月25日	京都大学防災研究所 巨大災害研究センター	第17回「地域防災計画実務者セミナー（京都大学百周年時計台記念館2階国際交流ホール）
「東日本大震災の教訓をつぎの南海地震に生かす」	2011年10月26日	産経新聞和歌山支局	産経新聞和歌山「正論」懇話会（アバローム紀の国）
「東日本大震災の災害医療と課題」	2011年11月1日	愛仁会グループ	愛仁会創立記念講演会（新大阪メルパルクホール）
「首都直下型地震で被災しないために」	2011年11月2日	奥村組	第23回技術セミナー（東京国際フォーラム）
「減災社会」を築く～昨今の自然災害からみる行政の役割	2011年11月4日	西宮市役所	西宮市課長級研修（キャンパスポート大阪）

研 究 業 績

「百年後のふるさとを守る ― 濱口梧陵 ―」	2011年11月5日	和歌山県	和歌山県津波防災の日シンポジウム（和歌山県自治会館）	
「東海・東南海・南海地震及び内陸地震に備えて」	2011年11月6日	三重大学自然災害対策室	「みえ防災コーディネーター」育成講座（三重県総合文化センター）	
「兵庫県で起こるこれからの災害」	2011年11月7日	新生兵庫をつくる会	新生兵庫講演会（神戸国際会館）	
「都市災害と企業のBCP対策について」	2011年11月8日	経営と人懇話会	第338回経営と人懇話会（大阪科学技術センタービル7階）	
「東日本大震災の教訓をつぎの南海地震に生かす」	2011年11月10日	大阪市此花消防署	平成23年度防火講演会（大阪市男女共同参画センター西館）	
「東日本大震災の教訓とは」	2011年11月13日	大学コンソーシアムひょうご神戸	大学コンソーシアム神戸公開シンポジウム「震災と復興―いま！ひょうご神戸からの発信」（関西国際大学尼崎キャンパス KUIS ホール）	
「東日本大震災対応の状況と対策に関する技術」	2011年11月15・17日	建設コンサルタンツ協会	第20回河川講習会（大阪：建設交流会館、東京：弘済会館）	
「『百年後のふるさとを守る』と津波防災教育」	2011年11月18日	全国小学校国語教育研究会・静岡県教育研究会	平成23年度第40回全国小学校国語教育研究大会・平成23年度静岡県教育研究会国語研究部研究大会（浜松市積志小学校）	
「東日本大震災の教訓をつぎの国難に生かす」	2011年11月24日	日本製薬工業協会	製薬協フォーラム（経団連会館）	
「自然災害への対応」	2011年11月26日	エネルギー総合工学研究所	「原子力の安全を問う」～巨大技術のリスクは制御できるか～シリーズセミナー（JA 共済ビルカンファレンスホール）	
「東日本大震災について」「今後の地域防災のあり方について」	2011年12月1日	建設コンサルタンツ協会北海道支部	建設コンサルタンツ協会北海道支部特別防災講演会（ポールスター札幌）	
「災害発生のしくみを学ぶ 危機管理の手法を身につける」	2011年12月2日	北海道開発局	北海道開発局幹部研修（札幌合同庁舎）	
「持続可能な減災社会の構築と自助・共助・公助」	2011年12月3日	国立大学協会、京都教育大学付属教育実践センター機構	国立大学協会平成23年度大学改革シンポジウム（京都教育大讲堂）	
「首都直下地震と首都圏水没『国難』としないために」	2011年12月7日	科学技術と経済の会	科学技術と経済の会講演会（ホテルグランドパレス）	
「東海・東南海・南海地震・津波で起こる被害と対策」	2011年12月8日	大阪府高齢者大学同窓会連絡協議会	平成23年度第3回教養講座（高槻市生涯学習センター）	
「東日本大震災の災害対応の課題」	2011年12月8日	内外情勢調査会	時事通信社21世紀セミナークラブ臨海支部（ホテル第一堺）	
「東日本大震災の教訓をつぎの南海地震に生かす」	2011年12月9日	大阪府高等学校地学教育研究会	地学講演会（関西大学高槻ミュージックキャンパス）	
「東日本大震災の教訓と東南海・南海地震への適用」	2011年12月10日	紀南地域救急医療対策協議会	平成23年度救急の日講演会（御浜町中央公民館大ホール）	
「住まいにおける備えと減災」	2011年12月11日	積水ハイム	積水ハイム講演会（積水ハイム蓮田工場）	
「自然災害に対する心構えと備え」	2011年12月14日	池田泉州銀行	ビジネス・エンカレッジ・フェア2011特別講演会（大阪国際会議場12階特別会議場）	
「災害多発時代における地域防災力の向上」	2011年12月20日	苫小牧市役所	苫小牧市民防災講演会（苫小牧文化交流センター）	
「東海・東南海・南海地震・津波時の鉄道の安全性」	2011年12月22日	日本交通協会	日本交通協会定例講演会（日本交通協会会議室）	
「東日本大震災におけるBCPが果たした役割と課題～東海地震、東南海・南海地震で北陸港湾が果たすべき役割～」	2011年12月22日	北陸経済連合会	北陸3港利用促進セミナー in 東京（霞が関ビル）	
資金制度・研究費名	役割 (代表・分担)	期間	平成23年度の研究経費 (期間全体の額) (単位・千円)	研究テーマ
(競争的資金) 科学研究費基盤研究 (S)	代表	2007～2011	15,000 (78,400)	巨大複合災害とその減災戦略
科学研究費挑戦的萌芽研究	代表	2011～2013	1,300 (3,770)	津波考古学の創成

以下、フリー記入
(所属学会) 日本災害情報学会会長 日本自然災害学会（元会長）理事，評議員 土木学会フェロー，論説委員 日本学術会議連携委員 アメリカ土木学会（ASCE）会員，アメリカ地球物理学連合（AGU）会員，国際水理学会（IAHR）会員
(社会貢献活動) NPO法人 大規模災害対策研究機構，理事長，継続 NPO法人 環境防災総合政策研究機構，理事長，継続 NPO法人 人・家・街 安全支援機構，理事長，継続 土木学会，原子力土木委員津波対策評価部会，委員，継続 土木学会，企画部門 論説委員会委員，継続 日本政府・世界銀行，震災研究共同プロジェクト国際アドバイザリー会議，議長 内閣府，中央防災会議専門委員，継続 内閣府，地方都市における地震防災のあり方に関する専門調査会，座長，継続 内閣府，東日本大震災復興構想会議，委員 内閣府，防災対策推進検討会議，委員，継続 内閣府，東北地方太平洋沖地震を教訓とした地震・津波対策に関する専門調査会，座長 内閣府，総合科学技術会議 基本政策推進専門調査会 社会基盤PT，継続 文部科学省，地震調査研究推進本部政策委員会委員，継続 国土交通省，東京圏の中核機能のバックアップに関する検討会，委員 国土交通省近畿地方整備局，「京阪神都市圏広域防災拠点整備」協議会アドバイザー，継続 国土交通省近畿地方整備局，臨海部広域津波対策ワーキンググループ，アドバイザー，継続 国土交通省中部地方整備局，名古屋水防災情報共有推進連携会議，委員長，継続 国土交通省北海道開発局，津波対策検討委員会，委員長，継続 三重県，三重県防災会議第3次三重地震対策アクションプログラム検討専門部会委員，継続 三重県，伊勢湾台風50年記念誌策定委員会，委員長 三重県，第3次地震対策専門部会，部会長，継続 新潟県，新潟県中越大地震災援金配分委員会委員 新潟県，防災立県戦略，顧問，継続 岡山県，地震・津波対策専門委員会，委員長 兵庫県，兵庫県台風第9号災害検証フォローアップ委員会委員長，継続 兵庫県，阪神・淡路大震災記念，人と防災未来センター長，継続 兵庫県，ひょうご安全の日推進委員会，委員，企画委員長，継続 兵庫県，兵庫県防災会議地震対策計画専門委員会，副委員長，継続 兵庫県，兵庫県教育委員会防災教育副読本作成検討委員会，委員長，継続 兵庫県，関西広域連合広域地域防災計画策定委員会，委員長 大阪府，大阪府都市型水害対策検討委員会，副委員長（～H23.2.28） 大阪府，咲洲庁舎の安全性と防災拠点のあり方等に関する専門家会議，委員 大阪市，大阪港地震・津波対策連絡会議，アドバイザー，継続 奈良県，奈良県地震防災対策アクションプログラム推進委員会，委員長，継続 鳥取県，鳥取県政アドバイザースタッフ，継続 東京大学大学院，東京大学大学院情報学環附属総合防災情報研究センター中間評価委員会，委員長，継続 新潟大学，新潟大学災害復興科学センター外部評価委員 兵庫県立大学，特任教授，継続 兵庫県立舞子高等学校，兵庫県立舞子高等学校環境防災科10周年記念事業実行委員会委員長 （独）宇宙航空研究開発機構，宇宙利用ミッション推進委員，継続 （独）防災科学技術研究所，研究開発課題外部評価委員，継続 （財）防災研究協会，非常勤研究員，継続 （財）防災研究協会，業務運営委員，継続 （財）交流協会，共同研究事業外部審査委員，継続 （財）新潟県中越大地震復興基金，地域復興支援事業（地域貢献型中越復興研究支援）選考評価委員，継続 （社）日本プロジェクト産業協議会，日本創成委員会／特別委員会（緊急タスクフォース），副委員長，継続
(その他業績として記載を希望する事項) 2011年和歌山県知事表彰

研 究 業 績

■ 安 部 誠 治

著書、学術論文等の名称	単著・共著 ・分担執筆	発行の年月	発行所	雑誌等の名称、「単著」は最初と最後の頁、「共著」「分担執筆」は編著者・共著者名、担当部分の頁、査読有の場合はその旨
(著書) 交通権学会編『交通基本法を考える』	共著	2011年1月	かもがわ出版	序 交通基本法に寄せて 9-14ページ、 交通の安全 61-67ページ。
(学術論文) Transport Accident Investigation Status and Issues	単著	2011年4月	Journal of Disaster Research	Vol.6 No.2 pp.185-192
(その他、論考・研究資料等) まえがき：「序 交通基本法に寄せて」 インタビュー：「『交通基本法を考える』を編集した安部教授に聞く」 「事故の再発防止に資する事故調査システムとは一我が国における最新の動きを検証する」 「今回の震災復興は阪神・淡路より長期化する」 鼎談：「近畿の物流動向」 インタビュー：「教訓生かし、後世への備え万全に」 「事故調の不祥事問題と運輸安全委員会の課題」 「大震災で露呈した交通システムの新たな弱点—減災社会の実現へ交通・物流システムの再構築を」 「震災時は自家用車使用制限し公共交通軸の緊急輸送態勢を」 インタビュー：「タクシーと社会貢献」 対談：〈タクシー事業100周年〉「現状打開へ採るべき道」 鼎談：「タクシー業界の現状をどう見るか I、II、III、IV、V」 「震災を受けて企業が育成すべき危機管理者の条件—育成で留意すべき5つのポイント—」 連載：「運輸安全委の改革案に期待」 連載：「自然災害が要因の鉄道輸送障害増加傾向」 連載：「東日本大震災2次被害防止を」 連載：「三セク鉄道への支援活動 JR西に期待」 連載：「原発政策の将来を左右する『福島』の解明」	単著	2011年1月 2011年1月 2011年1月 2011年3月 2011年3月 2011年4月 2011年 2011年4月 2011年4月 2011年8月 2011年8月 2011年10-11月 2011年12月 2011年1月25日 2011年3月1日 2011年4月12日 2011年5月17日 2011年7月12日	かもがわ出版 トラボルト 関西大学先端科学技術推進機構 日経ビジネスオンライン 物流ニッポン新聞社 東洋経済新報社 交通権学会 日経ビジネスオンライン 東京交通新聞社 都市交通研究会 交通界 トラボルト 日経ビジネスオンライン 産経新聞社 産経新聞社 産経新聞社 産経新聞社 産経新聞社	交通基本法を考える 3-5ページ traport 14-15ページ 第15回関西大学先端科学技術シンポジウム 362-363ページ 日経ビジネスオンライン 物流ニッポン 8-9ページ 週刊東洋経済 59ページ 2011年研究大会予稿集 1-4頁 日経ビジネスオンライン 東京交通新聞 ザ・タクシー 2011年8月号 41-46ページ 交通界21 2011年8月29日号 6-15ページ traport 第181(5-8頁), 182(5-8頁), 183号(5-8頁), 184号(5-8頁), 185号(5-8頁) 日経ビジネスオンライン 産経新聞大阪本社版朝刊 産経新聞大阪本社版朝刊 産経新聞大阪本社版朝刊 産経新聞大阪本社版朝刊 産経新聞大阪本社版朝刊
発表・講演の題目	共同・単独	年月日	学会・団体等の名称	大会等の名称、場所
(学会発表) 「事故調の不祥事問題と運輸安全委員会の課題」		2011年7月23日	交通権学会	キャンパスプラザ京都
(招待講演) 「事故の再発防止に資する事故調査システムとは一我が国における最新の動きを検証する」		2011年1月14日	関西大学先端科学技術推進機構	関西大学先端科学技術推進機構主催『第15回関西大学先端科学技術シンポジウム』、関西大学

社会安全学研究 第2号

「大震災と物流 サプライチェーンへの打撃」		2011年5月13日	大阪府工業協会	大阪府商工会館
「フランスの国内交通方向付けと日本の交通基本法」		2011年5月7日	日仏経営学会	日仏経営学会全国大会, 関西大学ミューズキャンパス
「東日本大震災による被害・影響と日本の課題ーインフラを中心にー」		2011年6月4日	中央大学	中央大学研究所プロジェクト間連携公開講演会, 中央大学多摩キャンパス
「安全・安心の学園づくりー学校・大学の危機管理をどう推進するかー」		2011年8月26日	北海道私学振興基金協会	北海道私学振興基金協会・私学経営研修会
「安全・安心な学園をめざしてー学園の危機管理をどう進めるかー」		2011年8月30日	奈良女子大学付属学校部	奈良女子大学付属学校部・合同研修会
「私立大学の今後を考えるー東日本大震災の発生を受けてー」		2011年9月2日	日本私立学校振興・共済事業団	日本私立学校振興・共済事業団修友会夏期研修会
資金制度・研究費名	役割 (代表・分担)	期間	平成23年度の研究経費 (期間全体の額)(単位:千円)	研究テーマ
(競争的資金)				
以下, フリー記入				
(所属学会) 公益事業学会(会長・理事), 日本交通学会(評議員), 交通権学会(理事), 日本リスクマネジメント学会, 鉄道史学会				
(社会貢献活動) 運輸安全委員会業務改善有識者会議座長(新規) 東京電力福島原子力発電所における事故調査・検証委員会技術顧問(新規) 大阪府地方独立行政法人評価委員会委員長(継続) 河内長野市国民保護協議会委員(継続) 近畿運輸局 大阪府域交通圏タクシー特定地域協議会委員(継続) 近畿運輸局 京都市域交通圏タクシー特定地域協議会委員(継続) 東北運輸局 仙台市タクシー事業適正化・活性化協議会座長(継続) 大阪タクシーセンター評議員(継続) 鉄道安全推進会議副会長 運輸安全委員会 福知山線脱線事故調査報告書に関わる検証メンバー座長(2011年4月まで)				
(その他業績として記載を希望する事項) 運輸安全委員会・福知山線脱線事故調査報告書に関わる検証メンバー座長として「JR西日本福知山線事故調査に関わる不祥事問題の検証と日本福知山線事故調査に関わる不祥事問題の検証と事故調査システムの改革に関する提言」(2011年4月15日に国土交通大臣へ報告)の取りまとめを行うとともに原案を分担執筆				

研 究 業 績

■ 小 澤 守

著書、学術論文等の名称	単著・共著 ・分担執筆	発行の年月	発行所	雑誌等の名称、「単著」は最初と最後の頁、「共著」「分担執筆」は編著者・共著者名、担当部分の頁、査読有の場合はその旨
(著書) 演習 工業熱力学	共著	2011年11月	電気書院	小澤守, 梅川尚嗣, 松本亮介, 網健行 (担当箇所抽出不可)
(学術論文) Forced flow boiling of carbon dioxide in horizontal mini-channel	共著	2011年1月	Int. J. of Thermal Science	Vol.50, 296-308, M. Ozawa T. Ami, H. Umekawa, R. Matsumoto, T. Hara (査読有)
CHF in a Circumferentially Non-uniformly Heated Tube under Low-Pressure and Low-Mass-Flux Condition (Inclined Upward Flow)	共著	2011年2月	Heat Transfer Asian Research	Vol.40, No.2, 125-139, T. Ami, H. Umekawa, M. Ozawa, K. Mishima, Y. Saito (査読有)
Disaster Prevention in Industrial Society - Principal Features of Disaster	共著	2011年3月	Journal of Disaster Research	Vol.6, No.2, 193-203, M. Ozawa, Y. Shibutani (査読有)
管状火炎を用いた過熱蒸気発生器の開発	共著	2011年4月	日本機械学会論文集, Ser.B	Vol.77, No.776, 997-1001, 小林 侑弘, 松本 亮介, 小澤 守, 毛笠 明志, 竹森 利和, 久角 喜徳, 香月 正司, 船越 弘 (査読有)
小口径管におけるフラッディング (供試管材質の影響)	共著	2011年4月	日本機械学会論文集, Ser.B	Vol.77, No.776, 1011-1015, 西本貴晶, 民谷尚紀, 網健行, 梅川尚嗣, 小澤守 (査読有)
連続スラグ気泡の相互干渉に関する評価	共著	2011年4月	混相流	Vol.24, No.5, 549-557, 中村典子, 網健行, 梅川尚嗣, 小澤守 (査読有)
らせん管内液体空素沸騰二相流における伝熱・流動特性	共著	2011年4月	混相流	Vol.24, No.5, 567-576, 網健行, 中村典子, 鶴野崇敬, 樋口徹, 梅川尚嗣, 小澤守 (査読有)
低圧・低質量流束条件下における周方向非均一加熱管の限界熱流束 (加熱熱流束の影響について)	共著	2011年6月	日本機械学会論文集, Ser.B	Vol.77, No.778, 1385-1396, 網健行, 梅川尚嗣, 小澤守, 三島嘉一郎, 齋藤泰司 (査読有)
Influence of a Flow Obstacle on Boiling Two-Phase Flow	共著	2011年7月	ASME	Proc. the ASME 2011 Power Conf., POWER2011, Paper No. Power2011-55391, T. Ami, H. Umekawa, M. Ozawa
Low NOx Combustion of DME by Exhaust Gas Recirculation under the High Pressure	共著	2011年7月	ASME	Proc. the ASME 2011 Power Conf., POWER2011, Paper No. Power2011-55392, H. Takeuchi, T. Tanikawa, R. atsumoto, M. ozawa
Boiling Heat Transfer and Flow Characteristics of Liquid Nitrogen in Helically Coiled Tube	共著	2011年11月	ISTP 組織委員会, TU Delft	22nd Int. Symp. on Transport Phenomena ISTP-22, Paper No. 128, T. Ami, N. Nakamura, T. Tsuruno, H. Umekawa, M. Ozawa
Oil-Water Mixture in Horizontal Mini-Channel	共著	2011年11月	ISTP 組織委員会, TU Delft	22nd Int. Symp. on Transport Phenomena ISTP-22, Paper No. 132, M. Ozawa, T. ami, K. Awata, H. Umekawa, R. Matsumoto
Development of Superheated Steam Generator Using Tubular Flame	共著	2011年11月	ISTP 組織委員会, TU Delft	22nd Int. Symp. on Transport Phenomena ISTP-22, paper No. 135, R. Matsumoto, Y. Kobayashi, M. Ozawa, A. Kegasa, Y. Shiraga, T. Takemori, Y. Hisazumi, M. Katsuki
(その他, 論考・研究資料等) 「ヒヤリハット」多面的検証を フェイルセーフ機構の死角 実効ある危機管理の制度設計必要 原発と「スケールデメリット」 エネルギーと電力 真摯に考える場を	単著 単著 単著 単著 単著	2011年2月1日 2011年3月8日 2011年4月19日 2011年5月24日 2011年6月28日	産経新聞 産経新聞 産経新聞 産経新聞 産経新聞	2011年2月1日朝刊23面 2011年3月8日朝刊19面 2011年4月19日朝刊19面 2011年5月24日朝刊21面 2011年6月28日朝刊23面

社会安全学研究 第2号

組織事故低減のための安全システムデザインー産業社会における安全と安全確保	単著	2011年4月1日	技苑	No.132, 121-130
「水と炎の日々」ー追悼 石谷清幹大阪大学名誉教授 すべてはボイラから	単著	2011年7月1日	混相流	Vol.25, No.2, 97-100
福島第一原発事故について思うこと	単著	2011年12月1日	エネルギーと動力	2011秋季号, No.277, 123-129
震災をこえてー大学のすべきこと, できること 座談会「復興へ, 私学の心を一つに」	共著	2011年5-7月	私大連	大学時報 No.338-339,16-32, 坂田隆, 小澤守, 斎藤誠, 齋藤潔, 飯野正子
気液二相流へのパターンダイナミクスアプローチー複雑さの中に隠された単純構造ー	単著	2011年12月1日	水と炎の日々(第三集) 石谷清幹先生追悼論文集	123-132
発表・講演の題目	共同・単独	年月日	学会・団体等の名称	大会等の名称, 場所
(学会発表)				
Low Nox Combustion of DME by Exhaust Gas Recirculation under the High Pressure	共同	2011年11月	DME フォーラム	7 th Asian DME Conference, Niigata, pp.379-385, H. Takeuchi, R. Matsumoto, M. Ozawa
(招待講演)				
Advanced Power Generation System and Related Thermal Engineering Problems	共同	2011年3月	ASME/JSME 2011	8 th Thermal Engineering Joint Conf., AJTEC2011, Honolulu
Severe Accident at Fukushima Nuclear Power Station and Related Energy Problems in Japan	単独	2011年8月	Kansai University	6 th Int. Symp. in Science and Technology at Kansai University 2011
福島第1原発災害からみた我国の原子力とエネルギー問題	単独	2011年5月18日	経営倫理研究センター	第13回BEO 昼食談話会
大震災の教訓と今後の対応, JRへの提言	単独	2011年5月27日	JR労組	第6回安全シンポジウム
産業社会における安全の基本問題	単独	2011年5月27日	JR労組	第6回安全シンポジウム
原発と電力	単独	2011年6月10日	社不動産協会	関西支部
淀みに浮かぶ泡沫はかつ消えかつ結びてー新たなモデリングへの挑戦, 伊藤君とともに	単独	2011年7月23日	東京大学甲藤・庄司・丸山研究室	第4回熱工学研究会
原発災害を契機として明らかになった我が国の危機管理のあり方	単独	2011年8月6日	日本機械学会関西支部・本部	機械の日・機械週間」記念行事 特別フォーラム「この危機を契機として, 機械に支えられた現代文明のこれからを考える
原子力発電所の被災とその影響	単独	2011年3月30日	関西大学社会安全学部	東日本大震災に関する緊急シンポジウム
原子力発電の原理と安全システムの考え方	単独	2011年7月23日	関西大学社会安全学部・社会安全研究科	特別講演会「福島原発事故を考える」
東北地方太平洋沖地震による福島原発事故と我が国の電力状況	単独	2011年9月	西宮市立西宮東高等学校	2011年度市民講座「木曜講座」
原子力発電所の事故と今後の見通し	単独	2011年10月	京都大学益川ホール	第8回食と農の安全・倫理シンポジウム「食品の放射性物質汚染について考える」
原子力問題と電力不足を検証する	単独	2011年10月	関西大学社会安全学部・社会安全研究科	第2回東京シンポジウム「首都圏地震のワーストシナリオを, どう描くかー私たちが東日本大震災から学ぶべきこと〜」
原発災害によって明らかになった我が国の危機管理のあり方	単独	2011年10月	日本設備管理学会関西支部	2011年度連続セミナー「設備管理が支える安全・安心な社会」
電力供給の諸問題	単独	2011年11月	関西大学社会安全学部・社会安全研究科	高槻ミュージックキャンパス公開講座「高槻市と安全」
資金制度・研究費名	役割(代表・分担)	期間	平成23年度の研究経費(期間全体の額)(単位・千円)	研究テーマ
(競争的資金)				
科学研究費補助金基盤研究(B)	代表	2010-2012年度	2,600(14,900)	小型蒸気発生器における燃焼/水管内沸騰流の動的連成とシステムの安定化

## 研 究 業 績

以下、フリー記入
(所属学会) 日本機械学会：正会員、動力国際会議（ICOPE2011, Denver, USA）実行委員長、東日本大震災タスクフォース委員（2011.4～現在まで） 日本伝熱学会：正会員、副会長（2011.5まで）、福島第一原子力発電所災害に係る伝熱学会特別委員会委員長（2011.6～現在まで） 日本混相流学会 正会員 日本原子力学会 正会員 火力原子力発電協会 個人会員 日本工学アカデミー 正会員 米国機械学会（ASME）正会員
(社会貢献活動)
(その他業績として記載を希望する事項) 日本伝熱学会 功労者表彰（2011.11.26）

■ 辛 島 恵美子

著書、学術論文等の名称	単著・共著 ・分担執筆	発行の年月	発行所	雑誌等の名称, 「単著」は最初と最後の頁, 「共著」「分担執筆」は編著者・共著者名, 担当部分の頁, 査読有の場合はその旨
(著書)				
(学術論文) 社会安全学構築のための安全関連概念の再 検討	単著	2011年3月	関西大学社会安全研 究科・社会安全学部	『Safety Science Review 2010 社会安 全学研究』No.1 (pp153~177)
(その他, 論考・研究資料等)				
発表・講演の題目	共同・単独	年月日	学会・団体等の名称	大会等の名称, 場所
(学会発表)				
(招待講演) 安全教育の基礎	単独	2011年2月16日	泉交通安全協会	総務省絆プロジェクト 人材養成講習会 横浜市泉区役所
安全学から見た安全と安心	単独	2011年12月18日	NPO 法人 BigMap	定例総会 横浜市なか区民活動センター
資金制度・研究費名	役割 (代表・分担)	期間	平成23年度の研究経費 (期間全体の額)(単位・千円)	研究テーマ
(競争的資金) 関西大学重点領域研究 大学における教育 と研究	分担	2011年度	5,961	社会安全に関する文理融合型大学教育と 学際的研究基盤の確立
以下, フリー記入				
(所属学会) 日本鉄鋼協会 (環境・エネルギー・社会工学会:「新時代の安全マネジメント」フォーラム座長) 科学技術社会学会 日本材料学会 日本安全教育学会				
(社会貢献活動) 助生存科学研究所 評議員 NPO 法人 安全学研究所 理事				
(その他業績として記載を希望する事項)				

研究業績

■ 亀井克之

著書、学術論文等の名称	単著・共著・分担執筆	発行の年月	発行所	雑誌等の名称、「単著」は最初と最後の頁、「共著」「分担執筆」は編著者・共著者名、担当部分の頁、査読有の場合はその旨
(著書) 『リスクマネジメントの基礎理論と事例』 「臓器提供に求められるソーシャルリスクマネジメント」	単著 分担執筆	2011年3月 2011年10月	関西大学出版部 (株)日本医学館	198p 日本臨床腎移植学会監修、高橋公太・市川靖二編集『腎移植症例集2011』共著者：吉野茂、小野元、向井敏二、pp.377-379.
(学術論文) 「事業承継とソーシャル・リスクマネジメント」	単著	2011年1月	ソーシャル・リスクマネジメント学会	『実践危機管理』第23号、pp.92-96。(査読なし)
Business Incubation and the Pursuit of Opportunity: Focus on Kobe	共著	2010年12月	Journal of Asia Entrepreneurship and Sustainability,	Vol. VI, Issue 2, December 2010, - Refereed Edition, 共著者 Leo Paul Dana, pp.3-187. (査読有)
"Mental Health of Managers of Small and Medium Enterprises as Seen from the Viewpoint of Risk Management"	共著	2011年3月	Journal of Disaster Research,	Vol.6 No.2, 2011, 共著者 Shin-ya Kaneko, Hiroki Ogyu, Olivier Torres, pp.204-211. (査読有)
「中小企業経営者のメンタルヘルスとリスクマネジメント - トレスの「経営者の苦悩論」とフランス AMAROK の活動 -」	共著	2011年3月	日本リスクマネジメント学会	『危険と管理』第42号共著者：尾久裕紀 オリビエ・トレス 金子信也、pp.7-23 (査読なし)
「リスクマネジメントの観点から見た中小企業経営者・個人事業主のメンタルヘルス」	共著	2011年3月	関西大学社会安全学部	『社会安全研究』創刊号、共著者：金子信也 尾久裕紀 オリビエ・トレス (査読有)
"Un regard sur la santé mentale des dirigeants de PME"	共著	2011年5月	LA SOCIETE FRANCO-JAPONAISE DE GESTION	BULLETIN DE LA SOCIETE FRANCO-JAPONAISE DE GESTION, no.28, 共著者：Chris Belouad, Hiroki Ogyu pp.47-52. (査読なし)
「東日本大震災による学校の被災について」	単著	2011年7月	ソーシャル・リスクマネジメント学会	『実践危機管理』第24号、pp.98-103. (査読なし)
「中小企業の危機管理とBCP」	単著	2011年9月	商工総合研究所	『商工金融』2011年9月号、第61巻第9号、pp.75-95. (査読なし)
「フランスにおける保険マーケティングの動向」	単著	2011年12月	日本保険学会	『保険学雑誌』第615号[最新海外保険事情特集]、pp.147-166 (査読なし)
(その他、論考・研究資料等)				
<Le gouvernement japonais tend à cacher la vérité>	単著	2011年3月14日	Le Midi Libre	http://www.midilibre.com
「外国人学者招聘滞日補助使用報告（日本リスクマネジメント学会）」	単著	2011年3月	日本経済学会連合	『日本経済学会連合ニュース』No. 47, p.20
「リスクマネジメント 先送りされてきた2つの懸案 トップの感性と「会話力」の向上を」	単著	2011年6月27日	日経BP社	『徹底予測 日本の復興』（『日経ビジネスアソシエ』平成23年6月27日号臨時増刊）76-77頁.
「日本企業が危機管理で先送りしてきた2つの懸案 トップの感性とコミュニケーション力の向上が急務」	単著	2011年5月27日	日経BP社	日経ビジネスオンライン、2011年5月27日（金）
「タイ洪水が迫る「安全」意識の転換 効率重視のサプライチェーン拡大に潜む落とし穴」2011年11月2日（水）	単著	2011年11月2日	日経BP社	日経ビジネスオンライン、2011年11月2日（金）
(その他、エッセー等)				
「ミシュランガイドの素顔」	単著	2011年1月20日	(株)扶洋 NEXT 編集委員会	連載特別寄稿シリーズ 太陽と健康の文化 [南仏閑話] 第1回 [next FUYO ネクスト] vol.54/2011 新年号、p.11-12.
「南仏からのメッセージ」	単著	2011年4月20日	(株)扶洋 NEXT 編集委員会	連載特別寄稿シリーズ 太陽と健康の文化 [南仏閑話] 第2回 [next FUYO ネクスト] vol.55/2011 春号、p.13-14.

社会安全学研究 第2号

「小さな村から大きな環境保護 小さきものが大きな役割を果たし、目立たないものが美しい表舞台を支えている」	単著	2011年7月20日	(株)扶洋 NEXT 編集委員会	連載特別寄稿シリーズ 太陽と健康の文化 [南仏閑話] 第3回 [next FUYO ネクスト] vol.56/2011 夏号, p.9-10.
「南仏で生まれたリーディング・カンパニー」	単著	2011年10月20日	(株)扶洋 NEXT 編集委員会	連載特別寄稿シリーズ 太陽と健康の文化 [南仏閑話] 第4回 [next FUYO ネクスト] vol.57/2011 秋号, p.15-16.
「魂の読書と知識の読書」	単著	2011年1月15日	関西大学広報委員会	『関西大学通信 KANSAI Univ. News』第391号
「社会安全学部が「勉机プロジェクト」に参加」	単著	2011年6月1日	関西大学広報委員会	『関西大学通信 KANSAI Univ. News』第400号
「中小企業の事業承継・日仏シンポジウム」を開催」	単著	2011年12月15日	関西大学広報委員会	『関西大学通信 KANSAI Univ. News』第410号
発表・講演の題目	共同・単独	年月日	学会・団体等の名称	大会等の名称, 場所
(学会発表)				
「臓器提供に求められるソーシャルリスクマネジメントの展開」	共同	2011年1月27日	第44回 日本臨床腎移植学会, 宝塚ホテル	共同報告者: 吉野茂, 宝塚ホテル
「リスク・コミュニケーションゲーム「クロスロード」フランス語版開発について」	単独	2011年5月7日	日仏経営学会第57回全国大会	関西大学 高槻ミューズ・キャンパス 社会安全学部
「東日本大震災による学校被災の状況」	単独	2011年5月15日	ソーシャル・リスクマネジメント学会関西西部会	吹田市民会館
パネル・ディスカッション「東日本大震災とリスクマネジメント」	共同	2011年7月2日	日本リスクマネジメント学会 関東部会	専修大学
「フランスにおける事業承継研究の展開」	単独	2011年7月9日	日本中小企業学会 関西西部会	兵庫県立大学
統一論題・司会兼問題提起 「311後のリスクマネジメントを考える ①地域社会と子どもの安全」	単独	2011年9月10日	日本リスクマネジメント学会, 第35回全国大会	白梅学園大学
「フランス保険マーケティングの現状」	単独	2011年9月24日	日本保険学会関西西部会	龍谷大学大阪梅田キャンパス 研修室
「フランスにおける事業承継研究の展開」	単独	2011年10月2日	日本中小企業学会第31回全国大会	兵庫県立大学
(国際会議)				
« La dépendance énergétique du Japon »	共同	2011年3月24日	WebConférence, Festival géopolitique & géoéco	共同報告者: Hugues Poissonnier, Grenoble Ecole de Management (日本からテレビ会議システムで報告)
Table ronde "Les risques de santé des entrepreneurs : de l' échec pathogène à la réussite salutogène"	共同	2011年10月13日	7e Congrès de l' Académie de l' Entrepreneuriat et de l' Innovation, Risque, échec et réussite,	共同報告者: Olivier Torres, Hiroki Ogyu, François Antoniou, Mathias Ross, Advancia-Negocia, Paris.
"La santé mentale en tant que gestion des risques"	共同	2011年10月13日	7e Congrès de l' Académie de l' Entrepreneuriat et de l' Innovation, Risque, échec et réussite,	共同報告者: Hiroki Ogyu, Chris Belouad, Olivier Torres, Shinya Kaneko, Advancia-Negocia, Paris.
実行委員長・総司会・コーディネーター	単独	2011年11月9日	「中小企業の事業承継・日仏シンポジウム」(Colloque Franco-Japonais sur la Transmission et la Reprise des PME)	日仏会館・日仏経営学会・ファミリービジネス学会主催, 東京・日仏会館

研究業績

実行委員長・総合司会・コーディネーター	単独	2011年11月11日	平成23年度関西大学特別研究・教育促進費等に係る国際シンポジウム「中小企業の事業承継・日仏シンポジウム」(Colloque Franco-Japonais sur la Transmission et la Reprise des PME)	関西大学・日仏会館・日仏経営学会・ファミリービジネス学会主催，関西大学千里山キャンパス尚文館1階マルチメディア AV 大教室
(招待講演) 「中小企業とソーシャルリスクマネジメント」 「リスクマネジメントによる企業価値向上」	単独 単独	2011年3月2日 2011年11月29日	関西大学 産官学・金融連携セミナー 独立行政法人都市再生機構西日本支社主催，株式会社東京商工リサーチ関西支社共催，企業価値向上セミナー (『リスクマネジメントによる企業価値向上』)	関西大学 社会連携部，堺市産業振興センター 4F セミナー室 5 ヒルトンプラザウエスト 8 階大会議室.
(通訳) ジャン・フランソワ・エスティエンス 「フランスの家族と子どもの人権」 ジャン・フランソワ・エスティエンス 「フランスにおける保険マーケティングの最新展開」 ジャン・フランソワ・エスティエンス 「ブラジルの保険事情」	単独 単独 単独	2011年7月7日 2011年7月14日 2011年7月21日	関西大学平成23年度春季人権啓発行事 関西大学社会安全学部招へい研究者講演会 関西大学社会安全学部招へい研究者講演会	関西大学高槻ミュージズキャンパス 関西大学高槻ミュージズキャンパス 関西大学高槻ミュージズキャンパス
(研修・講座) 「危機管理とリーダーシップ」 「海外におけるリスクマネジメントの現状」	単独 単独	2011年8月1日 2011年11月5日	大阪市教育委員会，学校マネジメント研修 基礎編 (3) 大阪能率協会 第12回 RM 講座	大阪市教育センター マイドームおおさか
(司会) 司会  司会  司会 司会	単独 単独 単独 単独	2011年5月18日 2011年10月28日 2011年12月21日 2011年12月22日	関西大学経済・政治研究所 第189回産業セミナー，関西大学経済・政治研究所子どもの安全とリスク・コミュニケーション研究班 「首都圏地震のワーストシナリオを，どう描くか ～私たちが東日本大震災から学ぶべきこと～」関西大学社会安全学部・大学院社会安全研究科 第2回東京シンポジウム AMROK Japan 第1回ミーティング 関西大学経済・政治研究所，平成23年度第4回公開セミナー	関西大学千里山キャンパス尚文館 日本消防会館 ニッショーホール 鳥丸Coconビル 1F 関西大学高槻ミュージズキャンパス.

社会安全学研究 第2号

「(高大連携事業 講義) 危機管理とリーダーシップ」		2011年6月17日	関西大学高大連携事業, Kan-Dai 1 セミナー	釧路 武修館高等学校
「危機管理とリーダーシップ」		2011年6月30日	関西大学高大連携事業, Kan-Dai 1 セミナー	東大阪大学柏原高等学校
「危機管理とリーダーシップ」		2011年8月31日	関西大学高大連携事業, Kan-Dai 1 セミナー	千里青雲高等学校
「危機管理とリーダーシップ」		2011年9月14日	関西大学高大連携事業, Kan-Dai 1 セミナー	高槻北高等学校 (関西大学高槻ミュージックキャンパスで実施)
「危機管理とリーダーシップ」		2011年7月23日	関西大学高大連携事業	関西大学第一高等学校, 関大北陽高等学校, 関西大学高等部 (関西大学高槻ミュージックキャンパスにおいて実施)
「社会安全学部紹介」		2011年9月14日		修学旅行で関西大学社会安全学部を訪問した鳥根県桜江中学校に対して
「社会安全学部紹介」(3回)		2011年8月27日	関西大学サマーキャンパス高槻&高槻ミュージック	関西大学高槻ミュージックキャンパス
資金制度・研究費名	役割 (代表・分担)	期間	平成23年度の研究経費 (期間全体の額)(単位:千円)	研究テーマ
(競争的資金) 文部科学省 科学研究費補助金 基盤研究(C) 課題番号:21530373 研究代表者 2009年～2010年	研究代表者	2009～2011年度	500 (2,100)	「老舗同族企業経営問題に関する日仏比較研究を通じた事業承継リスクマネジメントの提案」
以下、フリー記入				
(受賞) ソーシャル・リスクマネジメント学会賞 『リスクマネジメントの基礎理論と事例』(関西大学出版部, 2011年3月) 2011年5月15日(日) 吹田市民会館				
(学会全国大会 実行委員長) 日仏経営学会第57回全国大会, 2011年5月7日(土), 関西大学 高槻ミュージック・キャンパス 社会安全学部 ソーシャル・リスクマネジメント学会全国大会・兼・日本リスクマネジメント学会関西部会, 2011年12月10日(土), 関西大学高槻ミュージック・キャンパス				
(国際シンポジウム実行委員長) 「中小企業の事業承継・日仏シンポジウム」(Colloque Franco-Japonais sur la Transmission et la Reprise des PME) 平成23年度関西大学特別研究・教育促進費等に係る国際シンポジウム				
(所属学会) 日本リスクマネジメント学会 副理事長・事務局長 日仏経営学会 常任理事 ファミリービジネス学会 理事 日本経済学会連合 評議員 日本保険学会 会員 日本保険学会 会員 日本経営学会 会員 日本商品学会 会員 日本中小企業学会 会員 日本情報経営学会 会員 関西大学経済・政治研究所 子どもの安全とリスクコミュニケーション研究班主幹				
(非常勤講師) 大阪学院大学 経営学部「リスクマネジメント論」担当 大阪医科大学 看護学部「くらしと安全・危機管理」担当				
(社会貢献活動) フランス中小企業経営者健康問題支援機構 AMAROK 日本支部 (AMAROK Japan) 事務局長 関西大学政治・経済研究所 子どもの安全とリスクコミュニケーション研究班主幹 関西大学 体育会 準硬式野球部顧問 通訳案内士・フランス語 (1996年合格・大阪府登録第1139号) 通訳案内士・英語 (2011年合格・大阪府登録申請中)				

## 研 究 業 績

(その他業績として記載を希望する事項)

宮城県亘理郡亘理町立長瀬小学校における関西大学社会安全学部生による特別授業企画・監修、8月25日(木)

(記事作成協力)「初の日仏シンポジウム開く 中小企業の事業承継テーマに」『保険毎日新聞』2011年12月1日.

(記事作成協力)「関西大学 “中小企業の事業承継” テーマに初の日仏シンポジウム開催 フランスの経営学研究者招き 両国の問題・解決策検証」『保険毎日新聞』2011年12月5日.

(記事作成協力)「被災児童に学習環境を 関大生ら心込め手入れ 「机といす」宮城へ」『産経新聞』2011年6月18日朝刊.

(記事作成協力)「君への思い磨いた 関大生ら中古机200組贈る」『朝日新聞』2011年7月7日.

(記事作成協力)「危機管理の重要性説く 亀井関大教授 武修館高で講義」『釧路新聞』2011年6月20日(月), 10頁にコメント

(記事作成協力)「石井至の世界放浪記(下) 亀井教授が武修館高校で講義」『釧路新聞』2011年7月6日.

■ 高 鳥 毛 敏 雄

著書、学術論文等の名称	単著・共著 ・分担執筆	発行の年月	発行所	雑誌等の名称、「単著」は最初と最後の頁、「共著」「分担執筆」は編著者・共著者名、担当部分の頁、査読有の場合はその旨
(学術論文) Tuberculosis infection among homeless persons and caregivers in a high-tuberculosis-prevalence area in Japan: a cross-sectional study	共著	2011年2月	Bio Med Central	BMC Infectious Diseases, T.Tabuchi, T.Takatorige, Y.Hirayama, N. Nakata, S.Harihara, A.Shimouchi, K.Fujita, H.Yoshida, Y.Tamura, T.Nagai, T.Matsumoto, T.Takashima, H.Iso, . 11:22, doi:10.1186/1471-2334-11-22. (査読あり)
社会安全を支える公衆衛生組織と人材育成	単著	2011年3月	関西大学	社会安全学研究, Vol.1, 27-40 (査読あり)
(その他、論考・研究資料等) 家畜伝染病対策における国と地方の課題－公衆衛生の立場から－	単著	2011年1月	全農林労働組合	農村と都市を結ぶ, No.711, 34-43
逸脱する病院ビジネスとホームレスの人々の医療問題	共著	2011年3月	明石書店	ホームレスと社会, 小林和樹, 高鳥毛敏雄, 西崎浩二, 鈴木亘, Vol.4, 46-55.
「ストップ結核パートナーシップ関西 世界から関西の結核を考える」報告書	単著	2011年3月	橋川印刷	文部科学研究費補助金基盤研究(C)「低蔓延下における結核の保健医療システムの構築に関する研究」(主任研究者高鳥毛敏雄)「ストップ結核パートナーシップ関西 世界から関西の結核を考える」報告書, 1-122
「米国サンフランシスコにおける輸入感染症としての結核対策の研究」報告書	単著	2011年3月	橋川印刷	厚生労働科学研究費補助金(新型インフルエンザ等新興・再興感染症研究事業)「輸入感染症としての多剤耐性結核の対策・制御に関する研究」(主任研究者岡田全司)平成22年度分担研究報告書「米国サンフランシスコにおける輸入感染症としての結核対策の研究」報告書, 1-90
わが国の健診の位置づけの変遷と課題	単著	2011年5月	大阪府保険医協会	大阪保険医雑誌, No.519, 17-21
公衆衛生の現場知と専門知	単著	2011年9月	医学書院	公衆衛生, Vol.75, No.9, 662-667.
東日本大震災で問われた公衆衛生活動とその体制の課題	単著	2011年12月	大阪大学医学部学友会	大阪大学医学部学友会会誌, Vol.31, 108-111
公衆衛生制度と感染症対策	単著	2011年12月	全国保健師活動研究会	第43回全国保健師活動研究会報告集, 128-130
患者が自分の診療記録を照会できる電子システムを採用するのか、不採用とするのか、廃止するのか：英国のHealthSpaceの実績分析から Adoption, non-adoption, and abandonment of a personal electronic health record: case study of HealthSpace. BMJ. 2010 Nov 16;341:c5814. doi: 10.1136/bmj.c5814.	翻訳監修	2011年1月	大阪難病研究財団	難病情報データベース 難病 Update
英国の新しい公衆衛生戦略 The New Public Health Strategy for England BMJ 2010; 341:c7049 doi: 10.1136/bmj.c7049	翻訳監修	2011年2月	大阪難病研究財団	難病情報データベース 難病 Update
非ステロイド性抗炎症薬の使用とパーキンソン病の発症リスクとの関連の検討：コホート内症例対照研究 Use of non-steroidal anti-inflammatory drugs and risk of Parkinson's disease: nested case-control study BMJ. 2011 Jan 20;342:d198. doi: 10.1136/bmj.d198.	翻訳監修	2011年3月	大阪難病研究財団	難病情報データベース 難病 Update

研 究 業 績

<p>活動性全身性エリテマトーデス患者に対する製剤 belimumab の有効性と安全性の検討：第 III 相無作為化プラセボ対照試験 Efficacy and safety of belimumab in patients with active systemic lupus erythematosus: a randomised, placebo-controlled, phase 3 trial Lancet. 2011 Feb 26;377 (9767) :693-4.</p>	翻訳監修	2011年 4 月	大阪難病研究財団	難病情報データベース 難病 Update
<p>イングランドの急性期の病院における緩和ケア移行の現状：質的研究 Transitions to palliative care in acute hospitals in England: qualitative study BMJ. 2011 Mar 29;342:d1773. doi: 10.1136/bmj.d1773.</p>	翻訳監修	2011年 5 月	大阪難病研究財団	難病情報データベース 難病 Update
<p>進行性パーキンソン病に対する AAV2-GAD 遺伝子治療：無作為化二重盲検偽手術対照試験 AAV2-GAD gene therapy for advanced Parkinson's disease: a double-blind, sham-surgery controlled, randomised trial. Lancet Neurol. 2011 Apr;10 (4) :309-19.</p>	翻訳監修	2011年 6 月	大阪難病研究財団	難病情報データベース 難病 Update
<p>英国における輸入される潜在性結核に対する移民のスクリーニング：多施設共同コホート研究および費用効果分析 Screening of immigrants in the UK for imported latent tuberculosis: a multicentre cohort study and cost-effectiveness analysis Lancet Infect Dis. 2011 Jun;11 (6) :435-44. Epub 2011 Apr 20.</p>	翻訳監修	2011年 7 月	大阪難病研究財団	難病情報データベース 難病 Update
<p>動機づけ診療報酬制度の導入が、対象とされた診療行為と対象とされなかった診療行為に及ぼす影響：英国 Quality and Outcomes Framework から得られた縦断的データ解析 Effect of financial incentives on incentivised and non-incentivised clinical activities: longitudinal analysis of data from the UK Quality and Outcomes Framework BMJ. 2011 Jun 28;342:d3590. doi: 10.1136/bmj.d3590.</p>	翻訳監修	2011年 8 月	大阪難病研究財団	難病情報データベース 難病 Update
<p>ギラン・バレー症候群と2009年パンデミックインフルエンザ A (H1N1) 型のアジュバント添加ワクチンとの関係：ヨーロッパにおける国際共同症例対照研究 Guillain-Barre syndrome and adjuvanted pandemic influenza A (H1N1) 2009 vaccine: multinational case-control study in Europe BMJ. 2011 Jul 12;343:d3908. doi: 10.1136/bmj.d3908.</p>	翻訳監修	2011年 9 月	大阪難病研究財団	難病情報データベース 難病 Update
<p>医師の振る舞い、および医師が医療事故開示をどのように行うべきかについての患者および家族の見解：「患者の100事例」調査に基づく質的研究 Patients' and family members' views on how clinicians enact and how they should enact incident disclosure: the "100 patient stories" qualitative study BMJ. 2011 Jul 25;343:d4423. doi: 10.1136/bmj.d4423.</p>	翻訳監修	2011年 10 月	大阪難病研究財団	難病情報データベース 難病 Update

反復性上気道感染を有する小児を対象とした咽頭扁桃切除術の有効性：無作為化非盲検比較対照試験 Effectiveness of adenoidectomy in children with recurrent upper respiratory tract infections: open randomised controlled trial. BMJ. 2011 Sep 6;343:d5154. doi: 10.1136/bmj.d5154.	翻訳監修	2011年11月	大阪難病研究財団	難病情報データベース 難病 Update
パンデミックインフルエンザ A (H1N1) 型に対する一価アジュバント添加ワクチン接種後の神経障害および自己免疫障害：スウェーデン、ストックホルムにおける地域集団に基づいたコホート研究 Neurological and autoimmune disorders after vaccination against pandemic influenza A (H1N1) with a monovalent adjuvanted vaccine: population based cohort study in Stockholm, Sweden. BMJ. 2011 Oct 12;343:d5956. doi: 10.1136/bmj.d5956.	翻訳監修	2011年12月	大阪難病研究財団	難病情報データベース 難病 Update
発表・講演の題目	共同・単独	年月日	学会・団体等の名称	大会等の名称、場所
(学会発表)				
低蔓延下の結核対策の課題 - 普遍化と質保証 -	単独	2011年 6月	日本結核病学会	第86日本結核病学会総会, 東京
シンポジウム指定発言：結核から見た日本	単独	2011年 6月	日本結核病学会	第86日本結核病学会総会シンポジウム 1, 東京
低蔓延時代の 結核医療の課題	単独	2011年 7月	日本社会医学学会	第52回日本社会医学学会総会, 富山
医師の立場別にみた医療機関連携の現状認識と課題 - 大阪府医師会調査から -	共同	2011年10月	日本公衆衛生学会	第70回日本公衆衛生学会総会, 秋田
自由集会報告：東日本大震災で問われたわが国の公衆衛生活動の現状と課題	共同	2011年10月	日本公衆衛生学会	第70回日本公衆衛生学会総会, 秋田
(招待講演)				
世界から関西の結核を考える ～	共同	2011年 1月15日	関西大学社会安全学部	国際シンポジウム ストップ結核パートナーシップ関西
感染症対策と公衆衛生	単独	2011年 1月23日	横浜市教育会館	第43回全国保健師活動研究集会
学校保健における健康危機管理について	単独	2011年 2月16日	枚方市輝きプラザきらら	第49回枚方市学校保健研究大会
地域医療・公衆衛生から見た医療費政策の課題	単独	2011年 4月 9日 予定変更	東日本大震災のため ネット開催に変更	第28回日本医学会総会(東京)シンポジウム「医療費の適正水準と財源論」
被災地の公衆衛生	単独	2011年 6月25日	関西大学社会安全学部	社会安全学セミナー
地方自治体中心の保健活動への期待 - わが国の現状と課題 -	単独	2011年 7月13日	キャンパスポート大阪	関西大学 専門セミナー
わが国の感染症の政策 - そのフレームワークと政策の課題を考える -	単独	2011年 7月21日	京都大学大学院医学研究科	平成23年度京都大学大学院医学研究科修士課程感染症疫学講義(木原正博教授)
CVD Trend and Health Care System Comparative study Between UK and Japan	単独	2011年 7月26日	大阪大学医学部銀杏会館	大阪大学大学院医学系研究科公衆衛生学講座 Osaka Social Determinants of Health Seminar
原発災害避難地域の自治体と住民生活の現状と課題	単独	2011年 8月 9日	西成市民会館	大阪ホームレス研究会 No.2011-15
地域医療と在宅ケア 医療制度・政策を理解する	単独	2011年 8月18日	大阪府看護協会 桃谷研修センター	大阪府看護協会 訪問看護研修会
市町村の災害時 保健活動の課題	単独	2011年 8月31日	大阪府国民健康保険団体連合会	大阪府市町村保健活動連絡協議会 定例研修会
東日本大震災における公衆衛生活動の検証 - その課題と今後の備え -	単独	2011年11月10日	大阪府病院年金会館	大阪公衆衛生協会保健計画部会
食肉の安全を取り巻く問題	単独	2011年11月16日	関西大学社会安全学部	高槻ミュージックキャンパス 公開講座 高槻市と安全

研 究 業 績

結核感染症との戦いーその過去, 現在, 将来ー	単独	2011年12月10日	総合市民交流センター	高槻市内5大学リレー市民講座
イギリスにおけるPublic HealthとHealth Protection Agency”	単独	2011年12月21日	関西大学 社会安全学部	社会安全学セミナー No.2011-20
災害の備えと健康支援活動	単独	2011年12月26日	徳島県国保会館	徳島県市町村保健師研修会
資金制度・研究費名	役割 (代表・分担)	期間	平成23年度の研究経費 (期間全体の額)(単位・千円)	研究テーマ
(競争的資金)				
基盤研究 (C)	代表	2009～2012年度	500 (3,060)	低まん延下における結核の保健医療システムに構築に関する研究
基盤研究 (S)	分担	2010～2014年度	434 (1,500)	食品リスク認知とリスクコミュニケーション, 食農倫理とプロフェッションの確立
基盤研究 (C)	分担	2010～2013年度	50 (150)	ホームレス者の健康支援を通じた社会的包摂の推進に関する研究
関西大学重点領域研究 大学における教育と研究	代表	2011年度	5,961 (5,961)	社会安全に関する文理融合型大学教育と学際的研究基盤の確立
日本公衆衛生学会 東日本大震災公衆衛生プロジェクト活動助成金	代表	2011年度	300 (300)	福島第1原発事故警戒区域避難者に対する健康生活支援の実践とその普遍化
以下, フリー記入				
(所属学会) 日本公衆衛生学会評議員, 編集委員会委員 日本結核病学会評議員, 監事, 将来計画委員会委員 日本社会医学会理事 日本疫学会会員				
(社会貢献活動) 独立行政法人日本学術振興会科学研究費委員会専門委員 放送大学客員教授 大阪大学大学院医学系研究科招聘教授 京都大学大学院医学研究科非常勤講師 大阪府医師会調査委員会委員 大阪府教育委員会事務局学校保健指導医(非常勤嘱託) 大阪府教育委員会大阪府立学校職員健康審査会常任委員 大阪府教育委員会大阪府立学校結核対策委員会委員 大阪府結核対策検討委員会委員 大阪市保健所大阪市結核対策評価委員会委員 高槻市保健所運営協議会委員 東大阪市保健所東大阪市感染症の診査に関する協議会委員 株式会社医学書院雑誌「公衆衛生」編集委員 財団法人大阪公衆衛生協会保健計画部会長 NPOヘルスサポート大阪常任理事 公益法人大阪成人病予防協会評議員 淡路市病院整備検討委員会委員長				
(その他業績として記載を希望する事項)				

■ 高橋 智幸

著書、学術論文等の名称	単著・共著 ・分担執筆	発行の年月	発行所	雑誌等の名称、「単著」は最初と最後の頁, 「共著」「分担執筆」は編著者・共著者名, 担当部分の頁, 査読有の場合はその旨
(著書)				
(学術論文)				
Verification of Disaster Management Information on the 2004 Indian Ocean Tsunami Using Virtual Tsunami Warning System	共著	2011年2月	Fuji Technology Press	Journal of Disaster Research, Vol.6 No.2, pp.212-218, T. Takahashi and T. Konuma (査読有)
Nationwide Rield Survey of the 2011 Off the Pacific Coast of Tohoku Earthquake Tsunami	共著	2011年8月	土木学会	Jounal of Japan Society of Civil Engineers, Ser.B2 ( Coastal Engineering ), Vol.67, No.1, pp.63-66, The 2011 Tohoku Earthquake Tsunami Joint Survey Group (査読有)
津波による土砂移動の粒径依存性に関する水理実験	共著	2011年11月	土木学会	土木学会論文集B2 (海岸工学), Vol.67, No.2, pp.I_231-I_235, 高橋智幸・黒川貴博・藤田将孝・島田広昭 (査読有)
1960年チリ津波に伴う気仙沼港内津波堆積物の特徴	共著	2011年11月	土木学会	土木学会論文集B2 (海岸工学), Vol.67, No.2, pp.I_241-I_245, 塩見良三・原口強・高橋智幸・林田明・中野遼馬・上田圭一 (査読有)
Survey of 2011 Tohoku earthquake tsunami inundation and run-up	共著	2011年11月	A m e r i c a n Geophysical Union	Geophysical Research Letters, Vol.38, L00G14, 2011,doi:10.1029/2011GL049210, Mori, N., T. Takahashi, T. Yasuda, and H. Yanagisawa (査読有)
2011年東北地方太平洋沖地震津波に関する合同現地調査の報告	共著	2011年3月	東北大学大学院工学研究科災害制御研究センター	津波工学研究報告, 第28号, pp.155-159, 東北地方太平洋沖地震津波合同調査グループ (査読無)
(その他, 論考・研究資料等)				
津波の大きさと被害	単著	2011年10月	岩波書店	科学, Vol.81, No.10, pp.1027-1034
津波のメカニズム	単著	2011年11月	丸善出版	パリティ, Vol.26, No.11, pp.34-41
発表・講演の題目	共同・単独	年月日	学会・団体等の名称	大会等の名称, 場所
(学会発表)				
津波による土砂移動の粒径依存性に関する水理実験	共同	2011年6月12日	土木学会関西支部	平成23年度土木学会関西支部年次学術講演会, 関西大学千里山キャンパス
Hydraulic Experiment On Bed Load Due To Tsunamis With Various Sand Grain Size	共同	2011年7月1日	International Union of Geodesy and Geophysics	The XXV IUGG General Assembly, Merbourne
Post-tsunami field survey of the 2011 Tohoku Earthquake Tsunami (Invited)	共同	2011年7月3日	International Union of Geodesy and Geophysics	The XXV IUGG General Assembly, Merbourne
Numerical modeling for the remarkable bathymetric change by the 2004 Indian Ocean tsunami at Kirinda Harbor, Sri Lanka	共同	2011年7月3日	International Union of Geodesy and Geophysics	The XXV IUGG General Assembly, Merbourne
Numerical Experiment of Sediment Transport and a Case Study of Sediment Transport Simulation of the 2004 Indian Ocean Tsunami in Lhoknga, Banda Aceh, Indonesia	共同	2011年7月4日	International Union of Geodesy and Geophysics	The XXV IUGG General Assembly, Merbourne
Hydraulic experiment on suspended load due to tsunamis with various sand grain size	共同	2011年8月11日	Asia Oceania Geosciences Society	AOGS2011 8thAnnual Meeting and Geosciences World Community Exhibition, 台北
東北地方太平洋沖地震津波による岩手県・宮城県での津波高と被害の関係	共同	2011年11月17日	日本自然災害学会学	第30回日本自然災害学会学術講演会, 東京

研究業績

Field Investigation and Analysis of the 2011 Tohoku Earthquake Tsunami (Invited)	共同	2011年12月5日	American Geophysical Union	2011 AGU Fall Meeting, サンフランシスコ
2011 Japan tsunami current and flow velocity measurements from survivor videos using LiDAR	共同	2011年12月5日	American Geophysical Union	2011 AGU Fall Meeting, サンフランシスコ
(招待講演) 津波災害予測研究の最前線	単独	2011年1月27日	応用地質学会関西支部	平成22年度 技術講習会「南海地震に伴う地震・津波災害予測研究の最前線と防災対策」, 大阪市立大学文化交流センター
津波のメカニズムと特性	単独	2011年3月30日	関西大学社会安全学部	東日本大震災に関する緊急シンポジウム, 関西大学高槻ミュージックキャンパス
海洋レーダを利用した津波発生検知および津波伝播観測システムの開発	単独	2011年5月27日	関西大学	第75回記者懇談会, 関西大学100周年記念会館
津波の規模と特徴	単独	2011年5月30日	土木学会関西支部	東北地方太平洋沖地震による津波災害特別調査研究委員会キックオフ報告会, 大阪国際交流センター
津波防災の現状と今後	単独	2011年6月1日	大阪科学技術センター	第5回 関西安全・安心を支える科学技術推進会議, 大阪科学技術センター
水害を知る～水害のメカニズムと被害～	単独	2011年6月4日	関西大学社会安全学部	公開講座「高槻市と安全」第4回総合テーマ「水害と安全」
津波に関する特別講義	単独	2011年6月14日	原子力安全システム研究所	津波に関する特別講義, 関西電力
東北太平洋沖地震津波に関する現地調査報告会	単独	2011年7月15日	神戸大学都市安全研究センター	RCUSS オープンゼミナール, 神戸大学
東日本大震災の特徴と今後の津波防災における課題	単独	2011年7月23日	大谷啓事務所	大谷啓衆議院議員座談会, 太子町ひじり会館
吹田市と津波, 津波のメカニズムと防災について	単独	2011年7月24日	吹田市立博物館	災害と環境 講演会, 吹田市立博物館
東日本大震災の特徴と今後の津波防災	単独	2011年8月2日	三重県町村会	三重県町村会自治研究会, 三重津市
東日本大震災の特徴と今後の津波防災	単独	2011年8月23日	非破壊検査協会関西支部, 他	平成23年度非破壊検査に関する研究発表会, 大阪府大阪市
東日本大震災の特徴と関西におけるこれからの津波防災	単独	2011年8月31日	関西ライフライン研究会	第90回定例研究会, 大阪科学技術センター
津波災害と防災 - 東日本大震災を踏まえて -	単独	2011年9月5日	関西建築技術研究会	第266回関西建築技術研究会, 大阪府建築健保会館
東北地方太平洋沖地震津波から考える防災のあり方について	単独	2011年9月6日	徳島県県土整備部	徳島県県土整備部トップセミナー, 徳島県庁
WG1からの報告	単独	2011年9月14日	土木学会	津波特定テーマ委員会第3回報告会, 土木学会
東北地方太平洋沖地震による津波 ～被害の実態と防災上の課題～	単独	2011年9月19日	減災報道勉強「関西なまずの会」	合宿勉強会, 京都大学阿武山観測所
東日本大震災の被災状況を踏まえた堺市における今後の津波対策の留意点	単独	2011年9月26日	堺市	第1回堺市津波避難対策検討協議会, 堺市役所
パネルディスカッション: 地盤情報と広域防災を考える	単独	2011年9月30日	KG-NET・関西圏地盤研究会	「地盤情報と広域防災を考える - 和歌山平野を例として -」講習会, 建設交流館 (大阪府大阪市)
パネルディスカッション: 数千年に一度の事象に対する巨大複雑システムの安全性確保について	単独	2011年10月13日	日本学術会議	第7回構造物の安全性・信頼性に関する国内シンポジウム日, 本学術会議講堂
津波に強い街づくりについて	単独	2011年10月14日	社会基盤の超長寿命化を考える日本会議	第3回啓発セミナー「東日本大震災から7ヶ月-復興に向けて必要なものは」, 東京四ツ谷
今回の津波の特性	単独	2011年11月12日	土木学会海岸工学委員会	第58回海岸工学講演会前日シンポジウム, マリオス盛岡
東日本大震災を踏まえて今後の津波防災を考える	単独	2011年11月16日	社団法人日本河川協会	北陸河川技術研修, 新潟県自治会館

社会安全学研究 第2号

東日本大震災を踏まえた東南海・南海地震における地震津波対策	単独	2011年12月22日	兵庫県県土整備部	兵庫県建設技術研究発表会, 神戸市
津波による砂移動に関する数値シミュレーションの現状と課題	単独	2011年12月24日	日本堆積学会	日本堆積学会2011年長崎大会, 長崎大学
資金制度・研究費名	役割 (代表・分担)	期間	平成23年度の研究経費 (期間全体の額)(単位:千円)	研究テーマ
(競争的資金)				
文部科学省科学研究費補助金・基盤研究(B)	研究代表者	2011~2013年	5,000 (12,400)	津波防災におけるグローバル・スタンダードとなりえる新たな大規模ハードウェアの開発
文部科学省科学研究費補助金・挑戦的萌芽研究	研究分担者	2011~2013年	150 (2,900)	津波考古学の創成
文部科学省科学研究費補助金・特別研究促進費	研究分担者	2010年	950 (48,800)	2011年東北地方太平洋沖地震に関する総合調査
文部科学省科学研究費補助金・特別研究促進費	研究分担者	2011年	950 (48,800)	2011年東北地方太平洋沖地震に関する総合調査
文部科学省科学研究費補助金・基盤研究(A)	連携研究者	2010~2013年	0 (20,800)	ミレニアム津波ハザードの総合的リスクと被災後の回復過程の評価
文部科学省次世代スーパーコンピュータ戦略プログラム	事業協力者	2010~2015年	0 (87,500)	防災・減災に資する地球変動予測
独立行政法人原子力安全基盤機構委託業務	研究代表者	2009~2011年	9,990 (66,181)	土砂移動解析手法の高度化
京都大学防災研究所一般共同研究	研究協力者	2011~2012年	100 (830)	地球化学的手法による沿岸堆積物中に記録された津波, 洪水イベントの歴史的評価
独立行政法人科学技術振興機構・独立行政法人国際協力機構・地球規模課題対応国際科学技術協力プロジェクト	共同研究者	2011~2015年	0 (105,238)	津波に強い地域づくり技術の向上に関する研究
以下, フリー記入				
(所属学会)				
土木学会, 津波特定テーマ委員会委員				
土木学会, 原子力土木特定テーマ委員会委員				
土木学会, 原子力土木委員会津波評価部会委員				
土木学会, 地震・津波複合災害の推定手法および対策研究小委員会委員				
土木学会, 海洋開発委員会海洋開発論文集査読小委員会委員				
土木学会, 東北地方太平洋沖地震による津波災害特別調査研究委員会幹事				
日本自然災害情報学会, 編集委員会委員				
(社会貢献活動)				
内閣府, 原子力安全委員会専門委員				
経済産業省, 原子力安全・保安院総合資源エネルギー調査会臨時委員				
国土交通省, 海岸における津波対策検討委員会委員				
国土交通省, 津波災害から復興に向けた海岸保全技術検討会委員				
国土交通省, 近畿地方整備局, 近畿地方の港湾における地震・津波対策検討会議委員				
国土交通省, 東北地方整備局, リバーカウンセラー				
国土交通省, 東北地方整備局, 河川水辺の国勢調査アドバイザー				
大阪府, 咲洲庁舎の安全性と防災拠点のあり方等に関する専門家会議委員				
大阪府, 西大阪地区における防潮施設の操作に関する技術検討委員会委員				
福井県, 地域防災計画震災対策に関する検討委員会委員				
福井県, 津波対策検討事業実施委員会委員				
徳島県, 津波浸水・地震動被害プロジェクトチーム委員				
福井県, 津波対策検討事業実施委員会委員				
堺市, 津波避難対策検討協議会委員				
独立行政法人原子力安全基盤機構, 震動・津波ハザード評価検討会委員				
財団法人沿岸技術研究センター, 地震・津波対策検討会議委員				
財団法人防災研究協会, 非常勤研究員				
特定非営利活動法人大規模災害対策研究機構理事				
(その他業績として記載を希望する事項)				

研 究 業 績

■ 土 田 昭 司

著書、学術論文等の名称	単著・共著・分担執筆	発行の年月	発行所	雑誌等の名称、「単著」は最初と最後の頁、「共著」「分担執筆」は編著者・共著者名、担当部分の頁、査読有の場合はその旨
(著書) リスクコミュニケーション論	共著	2011年3月	大阪大学出版会	平川秀幸・土屋智子と共著(担当部分[単独担当] Pp.101-165)
キーワードコレクション社会心理学	分担	2011年6月	新曜社	二宮克美・子安増生(編)(担当部分[単独担当] Pp.102-109)
新・社会調査のためのデータ分析入門：実証科学への招待	共著	2011年7月	有斐閣	山川栄樹と共著(担当部分[単独担当] Pp.1-50, [共同担当]Pp.51-199)
Beyond Experience in Risk Analysis and Crisis Response	分担	2011年	Atlantis Press	C. Huang, J. Ortiz and S. Sears (eds.), Coauthors: Ma, H., Zhai, G. (担当部分[共同担当]Pp.233-238)
(学術論文) Affect Heuristic with "good-bad" Criterion and Linguistic Representation in Risk Judgments	単著	2011年3月	Fuji Technology Press	Journal of Disaster Research: vol. 6, No. 2 :219-229 (査読有)
食品に対する危険認知と便益認知についての国際文化比較(日本とオランダ)に関する研究	単著	2011年3月	(研究代表者) 関澤純	厚生労働科学研究費補助金 食品の安心・安全確保推進研究事業「対象別の適切な食品安全情報の教材と食品安全ナビゲーター人材養成プログラムの開発」平成20-22年度総合研究報告書 :97頁-99頁
必要性認知と不安感が原子力発電に対する思考動機に及ぼす影響	共著	2011年4月	社会技術研究会	社会技術研究論文集：第8巻：74頁-81頁(辻川典文, 塩谷尚正と共著)(査読有)
人のリスク認知のメカニズム	単著	2011年12月	関西大学 社会安全学部・社会安全研究科	2010年度社会安全学セミナー講演録：128頁-138頁
(その他、論考・研究資料等) 緊急時、疲れて感情的に：怖がらず根拠の確認を	単著	2011年3月24日	朝日新聞東京本社	朝日新聞朝刊、「生活」欄
原発めぐる情報発信どうあるべきか	単著	2011年3月26日	神戸新聞社	神戸新聞朝刊
非常時における情報への対し方	単著	2011年4月19日	共同通信社	静岡新聞、埼玉新聞、大阪日日新聞、神戸新聞、山陽新聞、山陰中央新報、日本海新聞、高知新聞、長崎新聞、宮崎日日新聞、東奥日報、など
「セキュリティ偏重」が招いた情報発信体制の不備：非常時に対応したリスクコミュニケーションの専門家を育成せよ	単著	2011年8月23日	日経BP社	日経ビジネス ONLINE
実証科学方法論とリスク教育	単著	2011年11月1日	有斐閣	書齋の窓、Pp.42-45
発表・講演の題目	共同・単独	年月日	学会・団体等の名称	大会等の名称、場所
(学会発表) 東日本大震災にリスク研究はどう向き合うか	シンポジウム・コーディネーター	2011年6月3日	社団法人日本リスク研究学会	日本リスク研究学会 第24回シンポジウム(東京大学 [東京都文京区])
Factors influencing the motivation for considering nuclear power generation	共同	2011年7月31日	Asian Association of Social Psychology	The 9th Biennial conference of Asian Association of Social Psychology (Yunan Convention Resort [KunMing, China]) (辻川典文, 塩谷尚正と共同)
The effect of in-group entitativity on the collective efficacy and intention of activity in maintaining university safety	共同	2011年7月31日	Asian Association of Social Psychology	The 9th Biennial conference of Asian Association of Social Psychology (Yunan Convention Resort [KunMing, China]) (塩谷尚正と共同)

社会安全学研究 第2号

大学の安全の協働に対する集合効力感及び内集団実体性認知の影響	共同	2011年8月23日	日本グループ・ダイナミクス学会	日本グループ・ダイナミクス学会 第58回大会(昭和女子大学[東京都世田谷区])(塩谷尚正と共同)
対人信頼感が危険性認知に及ぼす影響について	共同	2011年9月19日	日本社会心理学会	日本社会心理学会 第52回大会(名古屋大学[愛知県名古屋市])(河嶋章生と共同)
不安の自他一致度及び態度推定の正確さと内集団実体性認知との関連	共同	2011年9月19日	日本社会心理学会	日本社会心理学会 第52回大会(名古屋大学[愛知県名古屋市])(塩谷尚正と共同)
東日本大震災にみる日本人の被災意識:東北・首都圏・関西圏・九州でのWeb調査(1)	共同	2011年11月20日	(社)日本リスク研究学会	日本リスク研究学会 第24回年次大会(静岡大学[静岡県浜松市])(辻川典文, 塩谷尚正, 中川由理と共同)
Calm panic of the Japanese against the complex disaster 3-11.	単独	2011年12月6日	The Society for Risk Analysis	Society For Risk Analysis Annual Meeting 2011: Risk Analysis in Action (Charleston Area Convention Center [Charleston (SC), USA])
(招待講演) 感情の時間と理解の時間	単独	2011年2月9日	関西大学	Kan-Dai 1セミナー(香芝高校[奈良県香芝市])
リスクコミュニケーションの心理学	単独	2011年3月10日	東北電力株式会社	平成22年度EMFコミュニケーション教育(東北電力株式会社本社[宮城県仙台市])
How do the Japanese feel and think about the Crisis?	単独	2011年3月22日	Harvard University	Disaster Management in Asia Seminar Series [Japan in Crisis: Exploring the onsequences of a Cascading Disaster] (Ash Center, Harvard University [Boston, USA])
大事故時の人の心理と情報発信のあり方	単独	2011年5月7日	日本技術士会, 大阪技術振興協会	シンポジウム「原子力利用の今後と, 電力安定供給のあり方」(大阪科学技術センター[大阪府大阪市])
災害時における人間心理と情報リテラシー	単独	2011年5月20日	西和清陵高等学校	西和清陵高等学校育友会総会講演(西和清陵高等学校[奈良県三郷町])
災害時における人間心理と情報リテラシー	単独	2011年6月7日	高槻市教育委員会	高槻市教育委員会「平成23年度 管理職(教頭)研修」(高槻市教育会館[大阪府高槻市])
リスクコミュニケーション	単独	2011年6月12日	日本保健医療行動科学学会	第26回日本保健医療行動科学学会学術大会「特別講演」(大阪医科大学[大阪府高槻市])
人間のリスク認知と言語表象	単独	2011年6月23日	日本機械学会	第16回 動力・エネルギー技術シンポジウム「特別講演」(関西大学[大阪府吹田市])
ヒトの認識・判断の『不思議』	単独	2011年6月29日	関西大学	Kan-Dai 1セミナー(西和清陵高等学校[奈良県三郷町])
Crisis Communication at the Fukushima Accident	単独	2011年7月27日	日本原子力産業協会, 中華核能学会	The 26th Japan-Taiwan Nuclear Safety Seminar [Panel Session: "Impact to the Society"] (世界貿易センタービル[東京都港区])
リスクコミュニケーションについて -技術者が社会に向けて適切に情報発信するために-	単独	2011年7月29日	日本技術士会, 大阪技術振興協会	日本技術士会近畿支部環境研究会第53回特別講演会(アーバネックス備後町ビル[大阪府大阪市])
東日本大震災後における誤情報抑制のための対応措置の分析	単独	2011年9月5日	日本統計関連学会連合	統計関連学会連合大会 企画セッション(統計関連学会連合)「大震災の科学的評価と人間行動」(九州大学[福岡県福岡市])
災害研究と災害報道	単独	2011年9月13日	日本行動計量学会	日本行動計量学会 第39回大会 特別企画シンポジウム「災害報道と行動計量学」(岡山理科大学[岡山県岡山市])

研 究 業 績

Crisis Communication & Management in the Fukushima Accident	単独	2011年11月8日	Korea Atomic Industrial Forum & Japan Atomic Industrial Forum	The 31st KAIF-JAIF Seminar on Nuclear Industry [Session: "PR and Communication Activities Hereafter"] (Seoul KyoYuk MunHwa HoeKwan [Seoul, Republic of Korea])
福島事故におけるクライシス・コミュニケーション	単独	2011年11月11日	日本原子力学会中部支部	第19回原子力エネルギーシステムシンポジウム：日本の原子力-今そして明日へ(東桜会館 [愛知県名古屋])
学校防災を危機管理として考える	単独	2011年11月13日	全国私立大学付属・併設中学校・高等学校教育研究会実施連盟	第16回全国私立大学付属・併設中学校・高等学校教育研究会 分科会『学校防災について考える』(日本女子大学附属中学校・高等学校 [神奈川県川崎市])
私立学校の防災を考える	単独	2011年11月15日	大阪私立中学校高等学校連合会	校長合同部会 定例会(第2回)(大阪府私学教育文化会館 [大阪府大阪市])
福島事故におけるクライシス・コミュニケーション	単独	2011年11月25日	(株)H.I.N HINet 事務局	第16回HINetセミナー(品川区立総合区民会館 [東京都品川区])
資金制度・研究費名	役割(代表・分担)	期間	平成23年度の研究経費(期間全体の額)(単位・千円)	研究テーマ
(競争的資金)				
日本学術振興会「学術研究助成基金助成金」基盤C	代表	2011～2013年度	500 (2,700)	現在中国における大学生を中心とする若年層のリスク認知研究
東北電力株式会社「受託研究」	代表	2011年度	3,133 (3,133)	EMF コミュニケーションの動向調査研究
以下、フリー記入				
(所属学会)				
日本リスク研究学会, The Society for Risk Analysis, 日本心理学会, 日本社会心理学会, 日本グループ・ダイナミクス学会, 日本応用心理学会, 日本行動計量学会, 法と心理学会, 日本原子力学会, 日本リスクマネジメント学会, 日本消費者行動研究学会 (エリアエディター)				
(社会貢献活動)				
公益財団法人JR西日本あんしん社会財団, 「事業審査評価委員会」委員 財電気安全環境研究所, 「情報提供委員会」委員 財電気安全環境研究所, 「電磁界情報センター専門家ネットワーク」メンバー 財大阪科学技術センター, 「電磁界 (EMF) に関する調査研究委員会」委員 みずほ情報総研株式会社, 「原子力意識動向調査にかかる有識者会議」委員 社日本原子力学会, 平成23年度「マスメディア報道と原子力世論に関するデータベース構築と拡充」特別専門委員会委員				
(その他業績として記載を希望する事項)				
日米災害対応フォーラム (大阪) : コーディネーター, 2011年6月17日, アメリカ総領事館主催 [アメリカ総領事館 (大阪府大阪市)] 一般社団法人日本リスク研究学会認定資格「リスクマネジャ」取得 (2011年11月) 一般社団法人日本リスク研究学会 平成23年度「日本リスク研究学会賞」受賞 (2011年11月)				

■ 西村 弘

著書、学術論文等の名称	単著・共著 ・分担執筆	発行の年月	発行所	雑誌等の名称、「単著」は最初と最後の頁、 「共著」「分担執筆」は編著者・共著者名、 担当部分の頁、査読有の場合はその旨
(著書)				
(学術論文) 台北市の交通と観光	単著	2011年3月	大阪市立大学大学院 経営学研究科	『大阪市立大学都市問題研究プロジェクト 平成22(2010)年度報告書』, pp.96- 113
道路整備と費用便益分析	単著	2011年5月	交通権学会	『交通権』第28号, pp.49-61
(その他、論考・研究資料等) 大震災と今後の交通政策課題 公害道路から新しい道路政策を！	単著 単著	2011年8月 2011年8月29日	運輸調査局 『神戸新聞』	『運輸と経済』, pp.75-7
発表・講演の題目	共同・単独	年月日	学会・団体等の名称	大会等の名称、場所
(学会発表) 台北市の都市交通と都市観光		2011年7月1日	日本交通学会	日本交通学会関西支部会
(招待講演)				
資金制度・研究費名	役割 (代表・分担)	期間	平成23年度の研究経費 (期間全体の額)(単位・千円)	研究テーマ
(競争的資金)				
以下、フリー記入				
(所属学会) 日本交通学会(常務理事)、海運経済学会(理事)、港湾経済学会(理事)、公益事業学会(監事)、交通権学会(理事・事務局長)、日本環境会議(理事)、日本物流学会				
(社会貢献活動) 公益財団法人 地域再生センター(通称:あおぞら財団) 評議員(2011年7月～現在) 公益財団法人 地球環境センター主催 2011年度 JICA 地域別研修「都市における自動車公害対策コース」に講師として協力(2011年10月25日) 高槻市 都市再生整備計画事業評価委員会 委員長(2011年11月～2012年1月)				
(その他業績として記載を希望する事項)				

研究業績

■ 広瀬 幸雄

著書、学術論文等の名称	単著・共著・分担執筆	発行の年月	発行所	雑誌等の名称, 「単著」は最初と最後の頁, 「共著」「分担執筆」は編著者・共著者名, 担当部分の頁, 査読有の場合はその旨
(著書) 仮想世界ゲームから社会心理学を学ぶ	分担執筆	2011年3月	ナカニシヤ出版	編者広瀬幸雄 (単著1~35頁)
(学術論文) Cultural differences of a dual-motivation model on health risk behaviour	共著	2011年1月	SRA	Journal of Risk Research, Vol.14, No.1, 85-96 (査読有)
ドイツにおける係争的な公共計画での市民参加の手続的公正と信頼についての調査研究	共著	2011年4月	生活環境調査会	環境社会心理学研究, 16号, 1-154. (査読無)
(その他, 論考・研究資料等)				
発表・講演の題目	共同・単独	年月日	学会・団体等の名称	大会等の名称, 場所
(学会発表) Enhancing acceptance of social decisions by procedural fairness and trust: the moderating role of issue importance	共同	2011年6月7日	the society of risk analysis	the 20th SRS-Europe Meeting, Stuttgart, Germany
The two-phase model of reduce and reuse behaviors	共同	2011年9月28日	the european society of environmental psychology	the 9th conference on environmental Psychology, Eindhoven, the Netherlands
The inhibiting effect of unintended motivation for wastage on energy conservation behavior	共同	2011年9月28日	the european society of environmental psychology	the 9th conference on environmental Psychology, Eindhoven, the Netherlands
産業廃棄物ゲームによる環境教育効果の日中比較	共同	2011年9月18日	日本社会心理学会	第52回社会心理学会大会
状況の現実感が集団同一視に与える影響について	共同	2011年9月18日	日本社会心理学会	第52回社会心理学会大会
(招待講演) 原発事故後の消費者の買い溜め・買い控えパニックとそれを左右する心理的要因	単独	2011年7月4日	追手門学院大学経営学会	平成23年度追手門学院大学経営学会総会記念講演会
資金制度・研究費名	役割 (代表・分担)	期間	平成23年度の研究経費 (期間全体の額) (単位・千円)	研究テーマ
(競争的資金) 科学技術融合振興財団調査研究助成金	代表	2011年~2012年	1000千円 (1000千円)	ゲーミングを用いた市民参加型会議による環境計画策定の合意形成と社会的受容に関する研究
環境省科学研究費補助金・環境研究総合推進費	分担	2009年~2011年	750千円 (4000千円)	廃棄物発生抑制行動を推進する心理要因の構造化と市民協働プログラムの実践
以下, フリー記入				
(所属学会) 日本シミュレーション&ゲーミング学会 (理事), 日本社会心理学会 (編集委員), 日本心理学会, 土木学会, 日本リスク研究学会, 廃棄物資源循環学会, 環境教育学会				
(社会貢献活動)				
(その他業績として記載を希望する事項) 2011年5月29日 日本シミュレーション&ゲーミング学会学会賞				

■ 山 川 栄 樹

著書、学術論文等の名称	単著・共著 ・分担執筆	発行の年月	発行所	雑誌等の名称、「単著」は最初と最後の頁、 「共著」「分担執筆」は編著者・共著者名、 担当部分の頁、査読有の場合はその旨
(著書) 新・社会調査のためのデータ分析入門；実 証科学への招待	共著	2011年7月	有斐閣	共著者：土田昭司、担当部分：pp. 64-77,87-95,98-104,110-116,121- 131,137-148,151-160,165-170,175- 182,192-199,201-296.
数理工学事典	分担執筆	2011年11月	朝倉書店	編者：太田快人、酒井英昭、高橋豊、田 中利幸、永持仁、福島雅夫、担当部分： pp.494-498,529-537
(学術論文)				
(その他、論考・研究資料等)				
発表・講演の題目	共同・単独	年月日	学会・団体等の名称	大会等の名称、場所
(学会発表) 顧客の併買行動を考慮した販売促進計画立 案のための整数計画モデル	共同	2011年5月 17-19日	システム制御情報学 会	システム制御情報学会研究発表講演会、 大阪大学
(招待講演)				
資金制度・研究費名	役割 (代表・分担)	期間	平成23年度の研究経費 (期間全体の額)(単位・千円)	研究テーマ
(競争的資金)				
以下、フリー記入				
(所属学会) 応用数学会 日本経営工学会 システム制御情報学会 日本オペレーションズ・リサーチ学会				
(社会貢献活動)				
(その他業績として記載を希望する事項)				

研究業績

■ 川口 寿裕

著書、学術論文等の名称	単著・共著 ・分担執筆	発行の年月	発行所	雑誌等の名称、「単著」は最初と最後の頁、 「共著」「分担執筆」は編著者・共著者名、 担当部分の頁、査読有の場合はその旨
(著書)				
(学術論文)				
歩行者流れへの離散要素法の適用（直線通路におけるレーン形成）	単著	2011年3月	関西大学社会安全学部	社会安全学研究, No.1, pp.3-11（査読有）
粒子振動層内対流挙動のMRI計測	共著	2011年12月	日本機械学会	日本機械学会論文集B編, Vol.77, No.784, pp.2227-2235（査読有）
液中固体粒子挙動のDEM-MPS解析およびPTV計測	共著	校正中	日本機械学会	日本機械学会論文集B編（査読有）
(その他、論考・研究資料等)				
発表・講演の題目	共同・単独	年月日	学会・団体等の名称	大会等の名称、場所
(学会発表)				
自由界面を伴う固液二相流解析のためのDEM-MPSカップリングモデルの構築	共同	2011年3月20日	日本機械学会関西支部	第86期定時総会講演会, 於: 京都工芸繊維大学
液中粒子群挙動のDEM-MPS解析およびPTV計測	共同	2011年8月8日	日本混相流学会	年会講演会2011, 於: 京都工芸繊維大学
DEM-MPSカップリング手法による液中粒子群挙動解析	共同	2011年11月21日	化学工学会粒子・流体プロセス部会	第17回流動化・粒子プロセッシングシンポジウム, 於: 名古屋大学
(招待講演)				
資金制度・研究費名	役割 (代表・分担)	期間	平成23年度の研究経費 (期間全体の額)(単位:千円)	研究テーマ
(競争的資金)				
文部科学省科学研究費補助金・基盤研究C	代表	2010~2012年	2,200 (3,100)	土石流発生時における危険区域予測システムの開発に関する研究
以下、フリー記入				
(所属学会) 日本機械学会 粉体工学会, 和文誌編集委員会委員, 英文誌編集委員会委員 日本混相流学会 可視化情報学会 日本災害情報学会				
(社会貢献活動) 明石市民まつり検証・創造会議, 委員長, 2010年7月~2011年3月				
(その他業績として記載を希望する事項)				

■ 越山 健治

著書、学術論文等の名称	単著・共著・分担執筆	発行の年月	発行所	雑誌等の名称、「単著」は最初と最後の頁、「共著」「分担執筆」は編著者・共著者名、担当部分の頁、査読有の場合はその旨
(著書) 災害対策全書 災害概論	分担執筆	2011年5月	ぎょうせい	代表：五百旗頭真。第2章「災害と復興の歴史」の「2.13 阪神・淡路大震災」(P192-199)を担当した。
災害対策全書 応急対応編	分担執筆	2011年5月	ぎょうせい	代表：室崎益輝。第1章「災害発生時の初動対応」の「6.4 本部の運営 阪神・淡路大震災」(P104-109)を担当した。
災害対策全書 防災・減災編	分担執筆	2011年5月	ぎょうせい	代表：河田恵昭。第4章「防災計画と復興計画」の「1.1 都市計画・復興計画による防災・減災の歴史」(P56-59), 「1.4 地域防災計画と都市防災の関係」(P70-73), 「1.5 災害経験に基づく新たな住まい方の提案」(P74-77), 「2.1 都市復興計画が持つべき要件」(P78-81)を担当した。
(学術論文) Comparison of International and Domestic Methods of Providing Housing After Disasters	単著	2011年4月	Fuji Technology Press	Journal of Disaster Research Vol.6 No.2. pp.230-235. (査読有り)
広域災害を見据えた状況認識の統一を可能にする災害対策本部会議のあり方の考察	単著	2011年1月	人と防災未来センター	学術誌「減災」第5号。(査読有り)
(その他、論考・研究資料等) 災害対策本部会議を再構築する	単著	2011年1月	地震調査研究推進本部	地震本部ニュース2011年1月号。防災研究支援事業(P6-7)を担当した。
大学に期待される復興のための知の創出	単著	2011年6月	進研アド	Between 6 - 7月号。大震災への備えと復興を考えるの一部(P38-39)を担当した。
ニュージーランド地震	単著	2011年3月	産経新聞	産経新聞夕刊
水害を考える①	単著	2011年9月	朝日新聞	朝日新聞夕刊。Asahi housing news Vol.1140
水害を考える②	単著	2011年9月	朝日新聞	朝日新聞夕刊。Asahi housing news Vol.1141
緊急提言 災害復興とまちづくり③	単著	2011年4月	日刊岩手建設工業新聞	日刊岩手建設工業新聞朝刊
緊急提言 災害復興とまちづくり③	単著	2011年4月	盛岡タイムズ	盛岡タイムズ朝刊
発表・講演の題目	共同・単独	年月日	学会・団体等の名称	大会等の名称、場所
(学会発表) 近年の災害復興と防災まちづくりの論点	単独	2011年7月8日	日本学術会議(総合工学委員会)	2011安全工学シンポジウムのオーガナイズドセッション「時代の潮流をふまえた防災まちづくり」の資料の一部を担当した。
阪神・淡路大震災復興におけるアメニティ空間の評価に関する考察	単独	2011年8月25日	日本建築学会	日本建築学会2011年度大会(関東)学術講演梗概集, F-1分冊, pp.965-966.
阪神・淡路大震災被災地からみる都市防災のフロンティア	単独	2011年8月24日	日本建築学会	日本建築学会2011年度大会(関東)研究集会「これからの都市防災」のPD資料の一部(P7-10)を担当した。
(招待講演) 巨大広域災害を見据えた災害対応対策の要諦	単独	2011年2月17日	高知県	高知県防災トップセミナー
広域連携を見据えた災害対応組織のあり方	単独	2011年3月11日	人と防災未来センター	東南海・南海地震等に関する連携プロジェクト研究成果発表会
危機管理総論	単独	2011年6月22日	人と防災未来センター	災害対策専門研修マネジメントコースベーシック

研 究 業 績

住宅再建と地域復興の課題－東日本大震災の今後の懸念－	単独	2011年 8月23日	神戸大学都市安全研究センター	神戸大学都市安全研究センターセミナー
パネルディスカッション 地盤情報と広域防災を考える	共同	2011年 9月30日	関西圏地盤研究会	KG-NET 関西圏地盤研究会
高槻市に起こりうる災害に対する防災・減災	単独	2011年 6月13日	高槻市教育センター	高槻市小中学校校長研修会
高槻市を取り巻く災害危険性とその備え	単独	2011年11月26日	高槻市	高槻市防災指導員育成事業
資金制度・研究費名	役割 (代表・分担)	期間	平成23年度の研究経費 (期間全体の額) (単位・千円)	研究テーマ
(競争的資金) 関西大学特別・教育促進費 東日本大震災からの復興に関する研究課題	代表	2011.7-2012.3	490	東日本大震災に必要な空間災害制御技術への提案
以下、フリー記入				
(所属学会) 日本建築学会 都市防災マネジメント小委員会委員 日本都市計画学会 学術委員会委員 地域安全学会 都市住宅学会 日本自治体危機管理学会 日本災害情報学会 避難研究会 日本災害復興学会				
(社会貢献活動) ジャパンプラットフォーム 災害初動対応評価チーム メンバー 岡山県地震・津波対策専門委員会 委員				

■ 菅 磨志保

著書、学術論文等の名称	単著・共著・分担執筆	発行の年月	発行所	雑誌等の名称、「単著」は最初と最後の頁、「共著」「分担執筆」は編著者・共著者名、担当部分の頁、査読有の場合はその旨
(著書) 被災者への生活支援：市民参加による助け合いの新しい仕組み	分担執筆	2011年6月	ぎょうせい	『災害対策全書：2応急対応』ひょうご震災記念21世紀研究機構・災害対策全書編集企画委員会編，pp.316-319.
(学術論文) 日本における災害ボランティア活動の論理と活動体制：「ボランティア元年」から15年目の現状と課題	単著	2011年3月	関西大学（社会安全学部）	『社会安全学研究』創刊号，pp.55-66.（査読有）
Logic of and Systems for Disaster Relief Volunteer Activities in Japan: Current Situations and Challenges 15 Years after the 1995 Great Hanshin-Awaji Earthquake	単著	2011年3月	Fuji Technology Press Ltd	Journal of Disaster Research, vol.6, No.2, pp.236-243.（査読有）
(その他、論考・研究資料等)				
発表・講演の題目	共同・単独	年月日	学会・団体等の名称	大会等の名称、場所
(学会発表) 災害と市民活動：“助け合い”の新たな仕組みの形成と展開	単独	2011年1月14日	関西大学先端科学技術推進機構	関西大学先端科学技術シンポジウム（組織事故低減のための安全システムデザイン）、於関西大学
(招待講演) 減災と市民活動：災害が起こったら?! 災害が起こる前に… ボランティアの課題	単独	2011年1月15日	高槻市	平成22年度高槻市防災講演会，於高槻市総合センター
生活者にとっての防災・減災（基調講演、ワークショップ運営）	単独	2011年3月30日	関西大学（社会安全学部）	東日本大震災に関する緊急シンポジウム，於関西大学・高槻ミューズキャンパス
災害とボランティア：阪神・淡路大震災から東日本大震災へ	単独	2011年8月3日	大阪府教育委員会	平成23年度生活科学研修，於大阪府教育センター
災害ボランティア活動の実践	単独	2011年9月7日	日本都市社会学会	日本都市社会学会第29回学会大会（犯罪・災害リスクとコミュニティ），於新潟大学
Challenges to the Community Business for Disaster Recovery:case study on the two earthquake disasters	単独	2011年9月25日	兵庫県	平成23年度但馬地域ひょうご防災リーダー講座，於兵庫県立但馬長寿の郷
被災地支援とボランティア：私たちに今できること	単独	2011年10月28日	Academy of Science and Technology for Development & Fafo AIS	International Seminar for Disaster Recovery: Reconstructing Sichuan Earthquake Area:Experience, Methodology and International Perspectives at Yongxing Garden Hotel in Beijing
	単独	2011年11月5日	関西電力（能力開発センター）	関西電力自己啓発講座，於関西電力大阪本店
資金制度・研究費名	役割（代表・分担）	期間	平成23年度の研究経費（期間全体の額）（単位：千円）	研究テーマ
(競争的資金) 文部科学省科学研究費（基盤研究C）	研究代表者	2011年度～2013年度	1,300 (3,500)	支援と受援の社会学：災害に関わる市民活動に焦点を当てて
平成23年度 関西大学特別研究・教育促進費	研究代表者	2011年度	3,000	災害研修プログラムの企画・実施，および災害対応経験の記録化を通じた実習型授業の充実化
以下、フリー記入				
(所属学会) 日本社会学会，地域社会学会，日本都市学会・関東都市学会 日本災害復興学会，日本災害情報学会，自然災害学会，地域安全学会 グループダイナミクス学会				

## 研 究 業 績

(社会貢献活動)

中央共同募金会「赤い羽根・災害ボランティア・NPO 活動サポート募金」配分委員会審査準備小委員会 委員 (平成23年11月以降)

東京都「東日本大震災における災害ボランティア活動の実態調査」有識者・アドバイザー (平成23年11月以降)

内閣府「防災ボランティア活動検討会」有識者メンバー (平成16年度～現在に至る)

(その他業績として記載を希望する事項)

■ 高野 一彦

著書、学術論文等の名称	単著・共著・分担執筆	発行の年月	発行所	雑誌等の名称、「単著」は最初と最後の頁、「共著」「分担執筆」は編著者・共著者名、担当部分の頁、査読有の場合はその旨
(著書)				
(学術論文)				
国際的整合の視点からのわが国の個人情報保護法の課題	単著	2011年3月	日本経営倫理学会	日本経営倫理学会誌第18号 pp.199-211 (査読有)
Current problems and challenges relating to information law in Japan	単著	2011年4月	Fuji Technology Press	Journal of Disaster Research (JDR) Vol.6 No.2 Apr.2011 pp.244-252 (査読有)
企業のコンプライアンス活動の現状と課題	単著	2011年12月	関西大学社会安全学部・社会安全研究科	2011年度社会安全学セミナー講演録 pp.41-54
(その他、論考・研究資料等)				
共通番号制導入と情報保護の議論を	単著	2011年2月15日	産経新聞社	産経新聞大阪版朝刊21面「関西防災」
企業の防災危機管理見直しを	単著	2011年4月5日	産経新聞社	産経新聞大阪版朝刊19面「関西防災」
事業継続計画「首都直下型」への備えを	単著	2011年5月3日	産経新聞社	産経新聞大阪版朝刊17面「関西防災」
識者に聞く 大震災対応のBCP③、経営者の即応力がカギ	単著	2011年5月23日	日経BP社	日経ビジネス5月23日号 pp.64-67
国際的に自由な情報流通のために	単著	2011年6月14日	産経新聞社	産経新聞大阪版朝刊21面「関西防災」
BCP(事業継続計画)で「想定外」の事態は必ず起きる カギを握るのは経営者の即応力	単著	2011年6月27日	日経BP社	日経ビジネス臨時増刊2011年6月27日号 pp.78-79
発表・講演の題目	共同・単独	年月日	学会・団体等の名称	大会等の名称、場所
(学会発表)				
「東日本大震災と企業の危機管理」		2011年9月10日	日本リスクマネジメント学会	日本リスクマネジメント学会全国大会(白梅学園大学)
(招待講演)				
「企業の不祥事とコンプライアンス体制」		2011年2月25日	日本工営株式会社	コンプライアンス月間講演会(日本工営本社講堂)
「情報セキュリティとコンプライアンス」		2011年3月3・4日	関工商事株式会社	コンプライアンス講演会(関工商事本社会議室)
「コンプライアンス担当者に必要な法令知識」		2011年5月13日	経営倫理実践研究センター	短期集中講座(南青山会館)
「企業の危機管理とBCP—東日本大震災を受けて—」		2011年5月17日	経営倫理実践研究センター	関西部会(大阪府商工会館)
「情報法制と企業のコンプライアンスに関する比較研究」		2011年5月18日	関西大学経済政治研究所	産業セミナー(関西大学尚文館)
「東日本大震災と企業の危機管理」		2011年6月15日	関西大学	社会安全学セミナー(関西大学高槻ミューズキャンパス)
「コンプライアンスと情報セキュリティ」		2011年9月16日	日本データ通信協会	情報通信マネジメントシステム研究会(日本教育会館)
「情報流出事件と企業の情報法コンプライアンス」		2011年11月10日	建設コンサルタンツ協会関東支部	コンプライアンスに関する講習会(東医健保会館大ホール)
「東日本大震災と企業の危機管理」		2011年11月16日	関西大学	高槻市連携公開講座(関西大学高槻ミューズキャンパス)
「企業活動の本質 経営法務① 情報法」		2011年11月25日	東京工業大学大学院	アドバンスMOT 第9回講義(東京工業大学田町CIC)
「企業活動の本質 経営法務② コーポレートガバナンスと消費者保護法」		2011年12月2日	東京工業大学大学院	アドバンスMOT 第10回講義(東京工業大学田町CIC)
「東日本大震災をふまえた企業の事業継続計画(BCP)」		2011年12月6日	財団法人油脂工業会館	第62回定期講演会(油脂工業会館)
資金制度・研究費名	役割(代表・分担)	期間	平成23年度の研究経費(期間全体の額)(単位:千円)	研究テーマ
(競争的資金)				

研 究 業 績

文部科学省 科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金）基盤研究（C）	代表	2011～2015年度	1,100 (4,100)	「情報法制と企業のコンプライアンスに関する比較研究」
関西大学 学術研究支援事業 研究費助成	代表	2011年度	500 (500)	「情報法制と企業のコンプライアンスに関する比較研究」
株式会社ベネッセコーポレーション研究助成	代表	2011年度	3,800 (3,800)	「共通番号制度と国民ID時代に向けたプライバシー・個人情報保護法制のあり方」 ※堀部政男情報法研究会を基盤とした共同研究
以下、フリー記入				
(所属学会)				
日本経営倫理学会（理事），日本リスクマネジメント学会（評議員），情報ネットワーク法学会（監事），企業法学会，法とコンピュータ学会				
(社会貢献活動)				
経済産業省 製品安全広報検討委員会 委員長 2010年8月～2011年3月				
堀部政男情報法研究会 研究代表・理事 2010年4月～現在				
経営倫理実践研究センター 主任研究員 2011年3月～現在				
比較法研究センター アドバイザー 2011年4月～現在				
日本経営倫理学会 CSR研究部会 企業のBCP・危機管理WP 主査 2011年9月～現在				
名古屋商科大学大学院客員教授				
(その他業績として記載を希望する事項)				
2011年10月28日，第2回 関西大学東京シンポジウム（日本消防会館ニッショーホール）においてパネルディスカッションのパネルチェアを務める				

■ 永田尚三

著書、学術論文等の名称	単著・共著 ・分担執筆	発行の年月	発行所	雑誌等の名称、「単著」は最初と最後の頁、 「共著」「分担執筆」は編著者・共著者名、 担当部分の頁、査読有の場合はその旨
(著書)				
(学術論文)				
住民救急の研究-タイ・台湾の事例からわ が国への導入可能性を考える-	単著	2011年3月	武蔵野大学政治経済 学部	武蔵野大学政治経済学部紀要(3), 55-73
消防組織(主に消防団)の防犯活動への活 用可能性についての調査研究	単著	2011年3月	武蔵野大学政治経済 研究所	武蔵野大学政治経済研究所年報(3), 105-133
消防防災行政における専門知-専門知の偏 在は政府間関係まで規定するのか-	単著	2011年3月	関西大学社会安全学 部	社会安全学研究(1), 129-152
消防行政の広域化について-東日本大震災 後の最新動向-(特集 火災予防の問題点)	単著	2011年9月	東京市政調査会	都市問題 102(9), 79-90
東日本大震災によって見えてきた消防行政 の課題	単著	2011年9月	武蔵野大学政治経済 研究所	武蔵野大学政治経済研究所年報(4), 19-51
(その他、論考・研究資料等)				
消防の福島原発事故における注水活動はな ぜ遅れたのか?-国は原発事故の初動体制 で有効に対応出来る資源を保有していなか った?-	単著	2011年7月	武蔵野大学政治経済 研究所	武蔵野大学政治経済研究所通信 第6 号, P3
発表・講演の題目	共同・単独	年月日	学会・団体等の名称	大会等の名称, 場所
(学会発表)				
(招待講演)				
首都圏の防災行政の視点から首都圏地震を 検討する		2011年10月28日	関西大学社会安全学 部	第2回東京シンポジウム, 於日本消防会 館ニッショウホール
資金制度・研究費名	役割 (代表・分担)	期間	平成23年度の研究経費 (期間全体の額)(単位・千円)	研究テーマ
(競争的資金)				
以下、フリー記入				
(所属学会)				
日本地域政策学会理事 日本政治学会, 日本行政学会, 日本公共政策学会, 日本法制学会				
(社会貢献活動)				
(その他業績として記載を希望する事項)				

研究業績

■ 永松伸吾

著書、学術論文等の名称	単著・共著・分担執筆	発行の年月	発行所	雑誌等の名称、「単著」は最初と最後の頁、「共著」「分担執筆」は編著者・共著者名、担当部分の頁、査読有の場合はその旨
(著書) キャッシュ・フォー・ワーク：震災復興の新しいしくみ	単著	2012年9月	岩波書店	
(学術論文) 2010年宮崎県口蹄疫災害と危機管理・復興の課題	単著	2011年3月	関西大学社会安全学部	社会安全研究, 創刊号, 179-204. (査読有)
2010年宮崎県口蹄疫災害にみる行政危機管理の課題	単著	2011年11月	中央大学法学部	法学新報, 第118巻3・4号, 119-155.
市場メカニズムとポスト3.11の減災政策	単著	2011年12月	日本公共政策学会	公共政策研究, 第11号, 48-57.
防災対策と世代間公平～持続可能な防災・減災政策のあり方に関するアンケート調査～	共著	2011年9月	内閣府経済社会総合研究所	ESRI Discussion Paper Series, No. 276.
(その他, 論考・研究資料等)				
「家畜伝染病は経済災害, 広範なリスク対応を」	単著	2011年4月	日本政策金融公庫	AFC フォーラム, 第58巻13号, 11-14.
被災者の復興労働：尊厳回復のために対価を	単著	2011年4月	共同通信社配信記事	
キャッシュ・フォー・ワーク (CFW) の提案：被災地復興のために地元雇用を！	単著	2011年5月	太田出版	at プラス, 08号, 60-75.
キャッシュ・フォー・ワーク：復旧・復興に被災者を雇用し, 復旧資金が環流する仕組みを	単著	2011年5月	毎日新聞社	エコノミスト, 第89巻21号, 24-25.
「復興制度」の不在	単著	2011年5月	毎日新聞社	毎日フォーラム, 2011年5月号, 38-39.
防災対策から「減災」政策へ：フィクションとしてのリスク評価を越えて	単著	2011年7月	藤原出版	環, 46号, 150-157.
震災復興とキャッシュ・フォー・ワーク (CFW)	単著	2011年7月	公職研	地方自治職員研修, 第44巻通巻610号, 172-181.
キャッシュ・フォー・ワーク (CFW) と震災復興	単著	2011年8月	日本評論社	経済セミナー増刊『復興と希望の経済学：東日本大震災が問いかけるもの』, 86-91.
震災復興支援の1つのあり方：キャッシュ・フォー・ワーク	単著	2011年11月	産労総合研究所	人事実務, 2011年11月号, 38-44.
発表・講演の題目	共同・単独	年月日	学会・団体等の名称	大会等の名称, 場所
(学会発表) 2010年宮崎県口蹄疫災害と危機管理・復興の課題	単独	2011年6月19日	日本公共政策学会	日本公共政策学会大会, 北海学園大学.
(招待講演) 防災対策から減災政策へ (パネリスト)	共同	2011年6月18日	日本公共政策学会	日本公共政策学会大会震災特別セッション, 北海学園大学.
東日本大震災：経済復興の現状と財政の課題 (パネリスト)	共同	2011年11月21日	日本財政学会	日本財政学会全国大会震災特別セッション, 成城大学.
資金制度・研究費名	役割 (代表・分担)	期間	平成23年度の研究経費 (期間全体の額) (単位：千円)	研究テーマ
(競争的資金) 関西大学特別研究費 (震災復興)	代表	2011年7月8日 ～2012年3月31日	2,695	被災地におけるしごとづくりの実践事例の収集と普及

以下、フリー記入
(所属学会) 日本公共政策学会 日本計画行政学会 日本経済学会 日本自治体危機管理学会 地域安全学会 日本自然災害学会 日本リスク研究学会 日本災害復興学会
(社会貢献活動) 一般社団法人 キャッシュ・フォー・ワーク・ジャパン 代表理事 京都市防災対策総点検委員会 被災者支援第2検討部会 部会長
(その他業績として記載を希望する事項) 内閣府経済社会総合研究所 「持続可能な防災・減災政策のあり方に関する研究」研究会座長(4月～)

研 究 業 績

■ 中 村 隆 宏

著書、学術論文等の名称	単著・共著 ・分担執筆	発行の年月	発行所	雑誌等の名称、「単著」は最初と最後の頁、「共著」「分担執筆」は編著者・共著者名、担当部分の頁、査読有の場合はその旨
(著書)				
(学術論文) Changes in Labor Accident Risk with Aging	共著	2011年4月1日	富士技術出版株式会社	Journal of Disaster Research Vol.6 No.2 pp.253-257, Takahiro Nakamura, Motoya Takagi and Shinnosuke Usui 査読有
(その他、論考・研究資料等) 労働者の健康確保は社会的課題	単著	2011年1月1日	中央労働災害防止協会	安全と健康 Vol.12 No.1 2011 pp.80-81 ミドルエイジのためのライフプランニング
巻頭言 - 少子高齢化という変化を機に職場の安全を見直す-	単著	2011年5月1日	社団法人日本産業訓練協会	産業訓練 Vol.57 No.665 pp.2-3
災害リスク低減のための健康づくり	単著	2011年6月1日	中央労働災害防止協会	安全と健康 Vol.12 No.6 2011 pp.80-81 ミドルエイジのためのライフプランニング
ヒューマンエラーにどう対応すべきか	単著	2011年11月1日	日本政策金融公庫	調査月報 No.038 pp.38-43 論点多彩
発表・講演の題目	共同・単独	年月日	学会・団体等の名称	大会等の名称、場所
(学会発表)				
(招待講演) ヒューマンエラーの発生要因と防止対策	単独	2011年2月9日	新日本製鐵株式会社	第38回直営ライン管理者安全衛生研修 新日本製鐵代々木研修センター
ヒューマンエラーの発生要因と防止対策	単独	2011年5月23日	新日本製鐵株式会社	第22回協力会社ライン管理者安全衛生研修 新日本製鐵代々木研修センター
ヒューマンエラーとの付き合い方	単独	2011年6月20日	社団法人淀川労働基準協会	平成23年度安全推進大会 特別講演 豊中商工会議所
高齢労働者の運動機能の低下などに配慮した災害リスクへの対応	単独	2011年10月14日	中央労働災害防止協会	第70回全国産業安全衛生大会 健康づくり分科会 100年記念シンポジウム よみうりホール
ヒューマンエラー	単独	2011年10月17日	社団法人茨城県経営者協会	ヒューマンエラー防止セミナー 茨城県開発公社
ヒューマンエラーの発生要因と防止対策	単独	2011年10月20日	新日本製鐵株式会社	第39回直営ライン管理者安全衛生研修 新日本製鐵代々木研修センター
資金制度・研究費名	役割 (代表・分担)	期間	平成23年度の研究経費 (期間全体の額)(単位:千円)	研究テーマ
(競争的資金)				
以下、フリー記入				
(所属学会) 日本心理学会 地域別代議員(近畿) 正会員 日本応用心理学会 正会員 日本人間工学会 正会員 日本交通心理学会 正会員 産業組織心理学会 正会員 日本ヒューマンインタフェース学会 正会員 土木学会 正会員 電子情報通信学会 安全性研究専門委員会専門委員 正会員				
(社会貢献活動) 「危険再認識教育」講師養成研修 総合指導、(社)全国登録教習機関協会 「ヒューマンファクタの視点からの組織安全向上のための取り組みに関する研究」技術情報交換研究会、東北大学大学院工学研究科、2011年8月26日～現在				
(その他業績として記載を希望する事項) 厚生労働科学研究費補助金 労働安全衛生総合研究事業 加齢に伴う心身機能の変化と労働災害リスクに関する研究 平成22年度 総括・分担研究報告書 2011年4月 厚生労働科学研究費補助金 労働安全衛生総合研究事業 加齢に伴う心身機能の変化と労働災害リスクに関する研究 平成21～22年度 総合研究報告書 2011年4月				

■ 林 能 成

著書、学術論文等の名称	単著・共著 ・分担執筆	発行の年月	発行所	雑誌等の名称, 「単著」は最初と最後の頁, 「共著」「分担執筆」は編著者・共著者名, 担当部分の頁, 査読有の場合はその旨
(著書) 災害史に学ぶ内陸直下型地震編	分担執筆	2011年3月	中央防災会議	『災害教訓の継承に関する専門調査会』 編, 1945年三河地震 (p.49-56) を執筆.
(学術論文)				
(その他, 論考・研究資料等) 秋季大会開催地・静岡における「高校出前 講座」の実施	単著	2011年8月	日本地震学会	日本地震学会ニュースレター, 23巻3 号, p.41-43.
発表・講演の題目	共同・単独	年月日	学会・団体等の名称	大会等の名称, 場所
(学会発表) 防災教育における地産地消 ～静岡県が直 面する地震津波連続災害の軽減をめざして～ いかにして巨大津波から避難したか? ～陸前高田市におけるインタビュー調査か らの考察(序報)～	単独	2011年5月23日	日本地球惑星科学関 連合	地球惑星科学関連合同大会, GSC022-07, 幕張メッセ
	共同	2011年5月27日	日本地球惑星科学関 連合	地球惑星科学関連合同大会, MIS036-P172, 幕張メッセ
インドネシアにおける津波災害体験談の取 集と教育プログラム開発	単独	2011年10月8日	日本地域学会	日本地域学会大会(特別セッション「イ ンドネシアの災害復興からの提言」), 和 歌山大学
度による被害状況の違いを視覚化する教材 ～被災前状況を設定した被害状況イラスト の作成～	共同	2011年10月13日	日本地震学会	日本地震学会秋季大会, 静岡市グランシ ップ
(招待講演) 津波目撃証言からみた海の先端計測による 防災への期待	単独	2011年1月18日	東京大学地震研究所	シンポジウム「海の先端技術で測る— 海底地殻変動・津波—」, 東京大学山上 会館
Characteristics of tsunami behavior observed by survivors of 2004 Sumatra- Andaman earthquake and 2010 Mentawai islands slow earthquake	共同	2011年3月10日	海洋研究開発機構	The International workshop on Subduction processes, tectonics, and related topics along the Sumatra-Java arc, 東京大学大気海洋研究所
Social Problems on Tokyo Metropolitan Earthquake	単独	2011年12月11日	South California Earthquake Center	SCEC-ERI Joint Workshop, Stanford University
資金制度・研究費名	役割 (代表・分担)	期間	平成23年度の研究経費 (期間全体の額)(単位・千円)	研究テーマ
(競争的資金) 関西大学東日本大震災からの復興に関する 研究	代表	2011年7月～ 2012年3月	450	鉄道避難事前計画と緊急対応の検証～東 日本大震災から学び南海地震に備える～
以下, フリー記入				
(所属学会) 日本地震学会, 代議員, 大会企画委員 歴史地震研究会, 幹事, 広報委員長 American Geophysical Union 日本地球惑星科学連合 日本災害情報学会				

## 研 究 業 績

(社会貢献活動)

第10回しずおか川自慢大賞，審査員

地震と津波に備える，清水隣保館保育園，2011年1月15日。

津波避難の諸問題 東海・南海地震，第1回震災予防講演会「大津波の予感」，パシフィコ横浜，2011年2月4日。

過去の災害教訓に学ぶ地震への備え，富士宮市防災耐震セミナー，富士宮市総合福祉会館，2011年2月20日。

東海地震第3次被害想定について，第6回静岡県内外の災害ボランティアによる救援活動のための図上訓練，静岡市民文化会館，2011年3月5日。

東海地震が来たら江尻地域はどうなる？ — 地震と津波 その備えと対処は —，江尻地区防災講演会，静岡市江尻生涯学習交流館3階集会室，2011年3月8日。

2011年東北地方太平洋沖地震，「想定外」の背景をさぐる，第5回地域防災・防犯展（大阪），インテックス大阪，2011年6月10日。

東日本大震災から学ぶべき多くのこと～想定外と想定内～，江尻地区防災講演会，静岡市江尻生涯学習交流館3階集会室，2011年6月24日。

高所への避難でいのちを守る～現地聞き取り調査からの考察～，神戸大学都市安全研究センター講演会，神戸大学都市安全研究センター，2011年6月25日。

高校生のための地震防災～これから地震とどう向き合うか～，静岡高校防災講演会，静岡県立静岡高等学校，2011年7月1日。

土地による地震被害の差に学ぶ～安政東海地震を中心に～，全国街道交流会議第8回全国大会「浜松大会」第1回勉強会，クリエート浜松2階ホール，2011年9月6日。

地震と津波に備える，防災・日本再生シンポジウム「多角的な災害教訓から静岡の防災を考える」，浜松市プレスタワー17階「静岡新聞ホール」，2011年11月6日。

東海・東南海・南海地震に備える — その可能性と対策 —，大阪公衆衛生協会第26回保健事業発表会，大阪府病院年金会館コンベンションルーム，2011年11月10日。

大規模災害から子どもたちの命を守るために — 地震と津波に備える —，静岡市保育士会清水ふたば支部会研修会 興津生涯学習交流館多目的ホール，2011年11月26日。

大地震に備えて — 本当は怖い住宅地の地すべり —，日吉台公民館・防災講座，高槻市日吉台公民館，2011年12月5日。

(その他業績として記載を希望する事項)

■ 元 吉 忠 寛

著書、学術論文等の名称	単著・共著・分担執筆	発行の年月	発行所	雑誌等の名称、「単著」は最初と最後の頁、「共著」「分担執筆」は編著者・共著者名、担当部分の頁、査読有の場合はその旨
(著書) 批判的思考の社会的側面－批判的思考と他者の存在	分担執筆	2011年9月		楠見孝・子安増生・道田泰司(編) 批判的思考を育む－学士力と社会人基礎力の基盤形成 有斐閣 Pp.45-65.
(学術論文) 電力消費情報の提示が研究室での省エネ意識および行動に与える影響	共著	2011年1月	電気学会	電気学会研究会資料, 25-30.
(その他、論考・研究資料等) よいチームの条件－社会心理学からの視点	単著	2011年2月	金子書房	児童心理2011年2月号臨時増刊, 65(3), 35-40.
被災者の悲嘆	単著	2011年5月6日	産経新聞社	産経新聞大阪版夕刊
震災で問い直す「高信頼組織」の条件	単著	2011年9月22日	日経ビジネスオンライン	日経ビジネスオンライン
惨事ストレスに対する理解と防災教育	単著	2011年11月	日本私立大学連盟	大学時報, 341, 62-65.
発表・講演の題目	共同・単独	年月日	学会・団体等の名称	大会等の名称、場所
(学会発表) The role of subjective psychological distance toward an event in information flow processes.	共同	2011年1月29日	Society for Personality and Social Psychology	The 12th Annual Meeting for the Society for Personality and Social Psychology, San Antonio, Texas.
態度の両価性が行動意図の形成に及ぼす影響－子宮頸がん検診の受診を題材にした検討－	共同	2011年6月4日	東海心理学会	東海心理学会第60回大会, 三重大学
地域防災意識の調査研究(1)－仙台市と新潟中越の比較－	共同	2011年8月23日	日本グループ・ダイナミックス学会	日本グループ・ダイナミックス学会第58回大会, 昭和女子大学
地域防災意識の調査研究(2)－仙台市と神戸市の比較－	共同	2011年8月23日	日本グループ・ダイナミックス学会	日本グループ・ダイナミックス学会第58回大会, 昭和女子大学
地域防災意識の調査研究(3)－新潟中越と神戸との比較－	共同	2011年9月16日	日本心理学会	日本心理学会第75回大会, 日本大学
地域防災意識の調査研究(4)－新潟中越と東京都の比較－	共同	2011年9月16日	日本心理学会	日本心理学会第75回大会, 日本大学
態度の両価性が情報探索行動に及ぼす影響	共同	2011年9月18日	日本社会心理学会	日本社会心理学会第52回大会, 名古屋大学
地域防災意識の調査研究(5)－仙台市と東京都の比較－	共同	2011年9月19日	日本社会心理学会	日本社会心理学会第52回大会, 名古屋大学
米国产輸入牛肉に対する態度の変容過程に関する研究(3)	単独	2011年9月19日	日本社会心理学会	日本社会心理学会第52回大会, 名古屋大学
治験に対する専門家のメンタル・モデル	共同	2011年11月20日	日本リスク研究学会	日本リスク研究学会第24回年次大会, 静岡大学浜松キャンパス
薬のリスク等をテーマとした医療分野へのリスクコミュニケーションの応用に関する研究	共同	2011年11月20日	日本リスク研究学会	日本リスク研究学会第24回年次大会, 静岡大学浜松キャンパス
東日本大震災後のわが国のあり方についてのデルファイ調査(中間報告)	共同	2011年11月20日	日本リスク研究学会	日本リスク研究学会第24回年次大会, 静岡大学浜松キャンパス
Delphi analysis of issues after the 2011 Pacific Coast of Tohoku earthquake	共同	2011年12月5日	Society for Risk Analysis	Society for Risk Analysis Annual Meeting 2011, Charleston, South Carolina
The effect of group-level feedback and group traits on energy conservation in university	共同	2011年12月10日	EcoTopia Science Institute, Nagoya University	International Symposium on EcoTopia Science 2011, Nagoya University
(招待講演) 電力消費情報の提示が研究室での省エネ意識および行動に与える影響	単独	2011年3月10日	名古屋大学エネルギーマネジメント研究・検討会	第6回名大発－省エネ推進と地球温暖化防止, 名古屋大学

研 究 業 績

被災者の心理的影響	単独	2011年6月15日	関西大学社会安全学部	関西大学第14回社会安全学セミナー，関西大学
巨大災害に対する広い意味での「備え」について	単独	2011年9月5日	高槻市	「防災の日」特別セミナー，高槻市
社会的クリティカルシンキングと教育実践	単独	2011年9月25日	応用哲学会	応用哲学会2011年度臨時研究大会，京都大学
東日本大震災との関わりと今後の防災教育について	単独	2011年10月15日	名古屋大学大学院教育発達科学研究科	第7回名古屋大学ホームカミングデイ公開講演会，名古屋大学
東日本大震災後の情報コミュニケーションとうわさの伝達	単独	2011年10月30日	情報コミュニケーション教育研究会	第54回 ICTE 情報教育セミナー，関西大学
資金制度・研究費名	役割 (代表・分担)	期間	平成23年度の研究経費 (期間全体の額)(単位・千円)	研究テーマ
(競争的資金) 文部科学省科学研究費補助金・基盤研究C	分担	2010～2012年	1,300 (3,600)	薬のリスク等をテーマとした医療分野へのリスクコミュニケーションの応用に関する研究
以下，フリー記入				
(所属学会) 日本心理学会，日本教育心理学会，日本グループ・ダイナミクス学会(理事)，Asian Association of Social Psychology，日本社会心理学会，日本リスク研究学会，Society for Risk Analysis，東海心理学会(幹事)，地域安全学会，Society for Personality and Social Psychology，International Association of Applied Psychology，American Psychological Association				
(社会貢献活動)				
(その他業績として記載を希望する事項)				

■ 金子 信也

著書、学術論文等の名称	単著・共著 ・分担執筆	発行の年月	発行所	雑誌等の名称、「単著」は最初と最後の頁、「共著」「分担執筆」は編著者・共著者名、担当部分の頁、査読有の場合はその旨
(著書)				
(学術論文)				
リスクマネジメントの観点から見た中小企業経営者・個人事業主のメンタルヘルス	共著	2011年3月	関西大学 社会安全学部	社会安全学研究, 創刊号, pp.85-96, 金子信也, 尾久裕紀, オリビエ・トレス, 亀井克之 (査読有)
中小企業経営者のメンタルヘルスとリスクマネジメントートレスの「経営者の苦悩」論とフランス AMAROK の活動一	共著	2011年3月	日本リスクマネジメント学会	危険と管理, 第42号, pp.7-23, 亀井克之, 尾久裕紀, オリビエ・トレス, 金子信也 (査読無)
Mental Health Managers of Small and Medium Enterprises as Seen from the Viewpoint of Risk Management	共著	2011年4月	Fuji Technology Press	Journal of Disaster Research Vol. 6, No. 2, pp.204-211, Shin-ya Kaneko, Hiroki Ogyu, Olivier Torres, Katsuyuki Kamei (査読有)
(その他, 論考・研究資料等)				
発表・講演の題目	共同・単独	年月日	学会・団体等の名称	大会等の名称, 場所
(学会発表)				
東日本大震災被災者の精神健康とリスクマネジメント	単独	9月9日～10日	日本リスクマネジメント学会	日本リスクマネジメント学会 第35回全国大会 (白梅学園大学[東京都小平市])
La santé mentale en tant que gestion de risques - Cas des entrepreneurs au Japon -	共同	11月12日～15日	Academie de l'Entrepreneuriat et l'Innovation	7e congrès de l'Academie de l'Entrepreneuriat et l'Innovation, Advancia-Negocia, Paris.
(招待講演)				
メンタルヘルス対策の最前線	単独	12月21日	関西大学先端科学技術推進機構	Seminar-Series "SAFETY SCIENCE" 第9回社会安全学セミナー (関西大学ミューズキャンパス[大阪府高槻市])
資金制度・研究費名	役割 (代表・分担)	期間	平成23年度の研究経費 (期間全体の額)(単位:千円)	研究テーマ
(競争的資金)				
以下, フリー記入				
(所属学会)				
日本衛生学会				
日本産業衛生学会				
日本公衆衛生学会				
日本リスクマネジメント学会 (AMAROK Japan 主任研究員)				
日本ソーシャルマネジメント学会 (事務局長代理)				
(社会貢献活動)				
Kan-Dai 1 セミナー「被災者のメンタルヘルス」 6月7日 関西大学高等部 (大阪府)				
Kan-Dai 1 セミナー「被災者のメンタルヘルス」 6月16日 大阪府立吹田東高等学校 (大阪府)				
Kan-Dai 1 セミナー「被災者のメンタルヘルス」 6月21日 奈良県立高田高等学校 (奈良県)				
(その他業績として記載を希望する事項)				
東日本大震災・被災地に学ぶプロジェクト講習会「被災者のメンタルヘルス」 7月23日				
東日本大震災・被災地に学ぶプロジェクト 被災地学生見学引率 8月23日～24日				
東日本大震災・被災地に学ぶプロジェクト 勉机プロジェクト学校訪問引率 8月25日				
日本リスクマネジメント学会 第4回「学生・大学院生・若手研究者 研究報告表彰制度」優秀賞受賞 9月10日				

研 究 業 績

■ 河 野 和 宏

著書、学術論文等の名称	単著・共著 ・分担執筆	発行の年月	発行所	雑誌等の名称, 「単著」は最初と最後の頁, 「共著」「分担執筆」は編著者・共著者名, 担当部分の頁, 査読有の場合はその旨
(著書)				
(学術論文) インターネット上で匿名性を有するサービスを実現するために Anonymous Communication System Based on Multiple Loopbacks	単著  共著	2011年3月  2011年4月	社会安全学研究  Journal of Information Assurance and Security	No. 1, P13-26 (査読あり)  K. Kono, S. Nakano, Y. Ito, N. Babaguchi, Vol. 6, No. 2, P124-131 (査読あり)
(その他, 論考・研究資料等)				
発表・講演の題目	共同・単独	年月日	学会・団体等の名称	大会等の名称, 場所
(学会発表) 匿名通信方式3-Mode Netにおける中継ノード数の低減手法	共同	2011年1月26日	電子情報通信学会 情報セキュリティ研究 専門委員会 (ISEC研)	2011年暗号と情報セキュリティシンポジウム (SCIS 2011) (福岡県), 中埜伸乃佑, 河野和宏, 伊藤義道, 馬場口登
匿名通信方式3-Mode Netにおけるノードの結託に対する送受信者の匿名性の解析	共同	2011年1月26日	電子情報通信学会 情報セキュリティ研究 専門委員会 (ISEC研)	2011年暗号と情報セキュリティシンポジウム (SCIS 2011) (福岡県), 河野和宏, 中埜伸乃佑, 伊藤義道, 馬場口登
(招待講演)				
資金制度・研究費名	役割 (代表・分担)	期間	平成23年度の研究経費 (期間全体の額) (単位:千円)	研究テーマ
(競争的資金) 文部科学省科学研究費補助金・研究活動スタート支援	代表	2010~2011	1,150 (2,400)	個人情報保護のための匿名性を有するシステムの開発
以下, フリー記入				
(所属学会) 電子情報通信学会 (IEICE) 情報処理学会 (IPSJ) The Institute of Electrical and Electronics Engineers (IEEE) Association for Computing Machinery (ACM)				
(社会貢献活動)				
(その他業績として記載を希望する事項) IPSJ論文船井若手奨励賞を受賞 (2011年3月25日)				

■ 城 下 英 行

著書、学術論文等の名称	単著・共著 ・分担執筆	発行の年月	発行所	雑誌等の名称、「単著」は最初と最後の頁、「共著」「分担執筆」は編著者・共著者名、担当部分の頁、査読有の場合はその旨
(著書)				
(学術論文) Participatory Disaster Management Learning Built on the Theory of Legitimate Peripheral Participation	共著	2011年4月	Fuji Technology Press	Hideyuki Shiroshita and Katsuya Yamori. Journal of Disaster Research, Vol.6, No.2, pp.258-270 (査読有り)
(その他、論考・研究資料等)				
発表・講演の題目	共同・単独	年月日	学会・団体等の名称	大会等の名称、場所
(学会発表) Is disaster education just knowledge transfer?	単独	2011年7月21日	International Institute for Infrastructure Renewal and Reconstruction	International Conference on Building Resilience, Sri Lanka (Proceedings of International Conference on Building Resilience 2011, 11pages (査読有り))
Role of Safety and Disaster Education for building Resilient Communities in Japan	単独	2011年9月5日	Newcastle City Council et al.	North East Asia - UK International Conference and Study Tour on Adaptation for Safer Cities, Newcastle upon Tyne, UK
(招待講演) Participatory Approach to Disaster Education: Cases from Japan		2011年2月26日	Yonsei Winter Lecture on Integrated Disaster Risk Reduction and Climate Change Adaptation, Yonsei University	
安全教育の進め方 ～防災教育をすすめる観点～		2011年8月16日	大阪府教育委員会学校安全教育研究協議会兼防災教室、大阪府教育センター	
満点計画 ―新しい防災学習のかたち―		2011年10月20日	福知山市学校保健研究大会、夜久野ふれあいプラザ	
満点計画 ―防災教育から防災共育へ―		2011年12月8日	京都府南丹地区学校安全研究協議会、南丹市日吉町生涯学習センター	
災害の備えと健康支援活動		2011年12月26日	徳島県市町村保健師連絡協議会 平成23年度第3回研修会、徳島県国民健康保険団体連合会	
資金制度・研究費名	役割 (代表・分担)	期間	平成23年度の研究経費 (期間全体の額) (単位・千円)	研究テーマ
(競争的資金) 文部科学省科学研究費補助金・研究活動スタート支援	代表	2010年度～2011年度	1,060 (1,960)	専門家と住民の協働による防災教育の場の創出に関する研究
関西大学重点領域研究 大学における教育と研究	分担	2011年度	0	社会安全に関する文理融合型大学教育と学際的研究基盤の確立
科学技術振興機構科学技術科学コミュニケーション連携推進事業 (機関連携型)	連携機関担当者	2011年度	0	阿武山地震観測所 80年の歴史を大公開!

## 研 究 業 績

以下、フリー記入
(所属学会) 日本自然災害学会 日本安全教育学会 日本災害情報学会 地域安全学会
(社会貢献活動) 大阪府立吹田東高等学校 学校協議会委員 兵庫県 避難対策に関する専門委員会委員
(その他業績として記載を希望する事項)

関西大学大学院 社会安全研究科 修士課程  
修士論文論題一覧

修了年月期	氏名	論 題
平成 24 年 3 月	王 子 嘯	原子力発電に対するリスク認知と公正感の日中比較
平成 24 年 3 月	奥 見 文	国際防災協力推進に寄与できる災害対応能力の指標に関する研究
平成 24 年 3 月	河 田 暁 人	交通安全対策の制度的考察
平成 24 年 3 月	坂 本 克 典	分枝限定法によるバリュー・アット・リスクの大域的最小化とその並列計算
平成 24 年 3 月	佐々木 健 人	非常用炉心冷却システムに関する研究 — 重力再冠水による高温物体の冷却 —
平成 24 年 3 月	清 水 貴 史	群集避難シミュレーションに対する力学的モデルの開発
平成 24 年 3 月	寅屋敷 哲 也	災害時の企業間連携を考慮した事業継続計画（BCP）に関する研究
平成 24 年 3 月	中 山 宏 一	大学における安全管理意識の醸成過程と今後の展望
平成 24 年 3 月	二階堂 尚 志	沸騰関連機器の安全設計に関する研究 — 蒸発管系の不安定流動問題 —
平成 24 年 3 月	松 田 寛 子	福島第一原子力発電所事故後における放射性物質を含む食物についての情報提示が不安に与える影響
平成 24 年 3 月	松 野 敬 子	遊具事故防止対策への提言 ～成長過程における子どものリスクとそのマネジメントに関する一考察～
平成 24 年 3 月	三 宅 英 知	帰宅困難者対策における対応組織論に関する研究
平成 24 年 3 月	宮 路 雅 行	我が国における遺伝子組み換え食品の実態とリスクコミュニケーションの研究 — 表示制度と市民によるリスク管理 —